Pittaly

ご利用マニュアル

ユーザックシステム株式会社

2023/11/05　初版

2024/12/20　２版

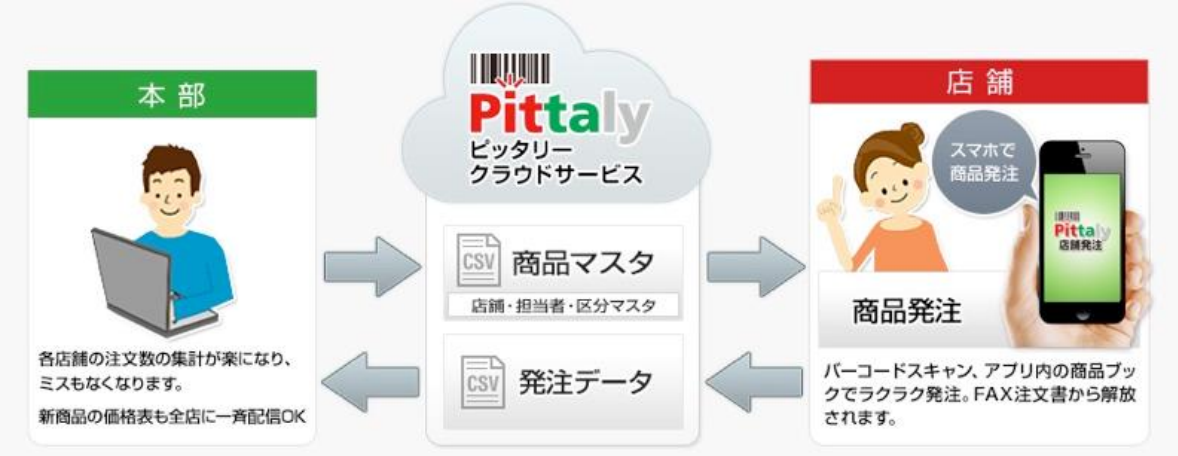
2025/1/7　　３版

1. 内容

1. 概要 4
2. 動作環境 4
3. インストール 5
4. 機能一覧 6
5. 使い方 7
5. 1 アプリの起動 7
5. 2 設定を行う 7
5. 3 アプリ単独でのご利用 11
5.3.1. メニュー 11
5.3.2. 発注データを登録する 12
5.3.3. 実績データを照会する 13
5.3.4. 実績データを訂正する 14
5.3.5. 実績データを明細ごとに削除する 15
5.3.6. 実績データを送信する 16
5.3.7. データを一括で削除する 17
5. 4 クラウドサービスと連携してのご利用 18
5.4.1. 準備 18
5.4.2. ログインする 19
5.4.3. ログアウトする 20
5.4.4. メニュー 21
5.4.5. マスタを同期する 22
5.4.6. 場所を選択する 23
5.4.7. 担当者を選択する 24
5.4.8. データ区分を選択する 25
5.4.9. １件ずつデータを登録する 26
5.4.10. マイリストを利用してデータを登録する 36
5.4.11. 実績データを照会する 37
5.4.12. 既存のデータを複製・編集して登録する 43
5.4.13. 実績データのヘッダ情報を訂正する 46
5.4.14. 実績データの明細情報を訂正する 47
5.4.15. 実績データをサーバに送信する 48
5.4.16. 実績データをメールで送信する 49

5.4.17. 実績データを明細ごとに削除する.....50
5.4.18. データを一括で削除する。.....51
5.4.19. 実績データをまとめて送信する。.....52
6. バーコード対応一覧.....53
7. エラーメッセージ一覧.....54
8. クラウドサービスの使い方.....65
8. 1 ログイン.....65
8. 2 ホーム画面.....66
8. 3 ライセンス管理.....67
8. 4 クラウド連携.....71
8.4.1. マスタアップロード.....71
8.4.2. データダウンロード.....73
8.4.3. データ削除.....75
8. 5 マスタ管理.....77
8.5.1. 商品マスタ.....77
8.5.2. 場所マスタ.....80
8.5.3. 担当者マスタ.....83
8.5.4. データ区分マスタ.....86
8.5.5. マイリストマスタ.....91
8.5.6. マスタデータ削除.....95
8. 6 緊急メール連絡先.....96
8. 7 参考資料.....98

1. 概要



パソコンが置けない百貨店やイベント会場などで、商品発注や棚卸等の業務をシステム化したい場所向けの、iPhone、Android 用アプリです。商品の発注には、商品のバーコードをスキャンする方法とアプリ内の商品リストから選択する方法がご利用いただけます。バーコードのスキャンは内蔵カメラでも可能です。また、オプションのスキャナ機器を利用すればさらにスピーディにバーコードの読み取りが可能です。アプリ内の商品リストは便利なマイリスト機能をご用意いたしました。新商品や季節商品、売れ筋商品などをあらかじめマイリストに登録しておくと、発注業務がさらに効率アップします。
データ区分を設定すれば、発注だけでなく、棚卸や売上などの実績収集にも使えます。

2. 動作環境

iOS:　　10.0 以降
Android:　5.0 以降
（すべての端末での動作を保証いたしません）

Pittaly クラウドサービス
ブラウザが利用可能な PC からご利用いただけます。
（本機能をご利用いただくためには、別途お申込みが必要です。）

3. インストール

本アプリケーション（以下「アプリ」）は、App Store・Google Play Store より
無償でダウンロードし、インストールすることができます。
App Store・Google Play Store にアクセスし、手順に従ってインストールを
実行してください。
また、クラウドサービスメニューをご利用いただくには、対応したブラウザが必要です。

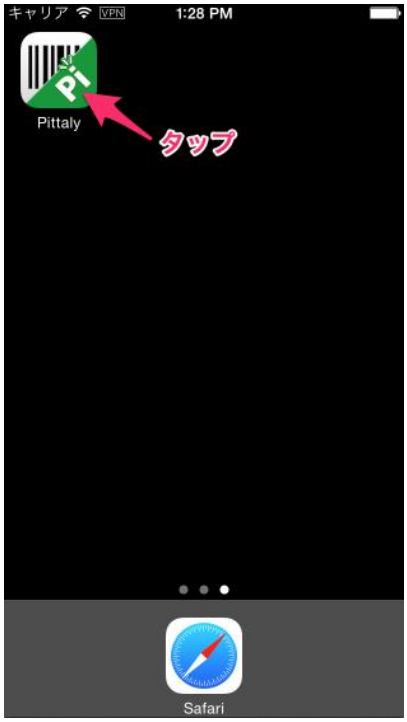
4. 機能一覧

機能	アプリ単独利用	クラウドサービス連携利用
データ登録（単品単位）	○	○
データ登録（マイリスト）	×	○
マスタ参照	×	○
商品検索	×	○
予備項目使用	×	○
商品一覧（照会）	○	○
データ送信（クラウド）	×	○
データ送信（メール）	○	○
データ修正・削除	○	○
データ参照作成	×	○
データ区分設定	×	○
バーコードスキャン機器対応	○	○

5. 使い方

5. 1　アプリの起動

① ホーム画面から Pittaly のアイコンをタップします。



5. 2　設定を行う

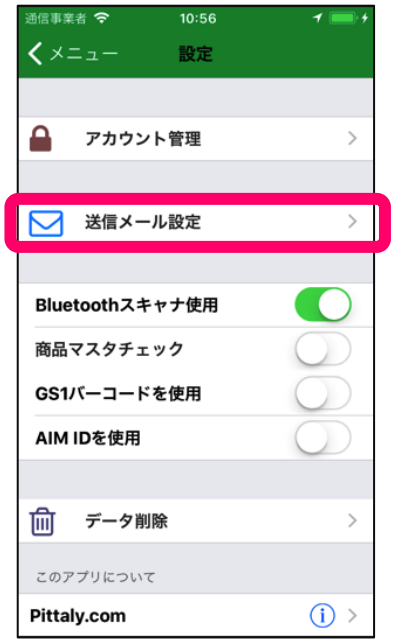
実績データ送信に関するメールの設定と、Bluetooth スキャナ利用に関する設定を行います。

① メニュー画面の「設定」をタップします。

② 「送信メール設定」をタップします。

実績データをメールで送信する場合は、設定しておくと便利です。

※メール送信はクラウドサービスと連携する場合のみ可能です。



③ 各項目に必要な情報を記述します。

※設定項目は以下のとおりです。必要に応じて設定します。

実績データ送信メールの該当項目に自動的に挿入されます。

④ [登録]ボタンをタップします。

差出人の設定	入力可能ですが、送信時に初期値に固定されます。 初期値:「pittaly_noreply@pittaly.uskcloud.com」
宛先の設定	実績データの送信先アドレス。２つまで設定可能。 **必ず１つは設定してください。**
CC の設定	実績データを CC で送信する際の送信先アドレス。 ２つまで設定可能。
BCC の設定	実績データを BCC で送信する際の送信先アドレス。 ２つまで設定可能。
メールタイトル	実績データ送信メールの題名。未記入でも送信可能。
メール本文	実績データ送信メールの本文。未記入でも送信可能。
添付ファイル名	実績データ CSV ファイル名。 初期値: 「data.csv」

⑤ Bluetooth スキャナ使用

バーコードスキャナに Bluetooth 接続の機器をご利用になられる場合は、オンにします。
バーコードの入力に手入力／ScanJacket／背面カメラをご利用になられる場合は、
オフにします。

⑥ 商品マスタチェック

バーコードをスキャンする際に、
商品マスタに登録されていない商品を登録しない場合は、オンにします。
商品マスタに登録されていない商品もスキャンしたい場合は、オフにします。

⑦ GS1 バーコードを使用

バーコードスキャン時に GS1-128 を JAN コードに変換して読み込みたい場合は、オンにします。これによりバーコードに含まれる商品コードを JAN コードに変換して商品マスタから検索します。
GS1-128 をご利用になられない、または JAN コードへの変換を行わない場合は、オフにします。
この設定は、ジャケット型または Bluetooth 接続のバーコードスキャナでご利用いただけます。ご利用になられるスキャナが GS1-128 の読み込みに対応していることをご確認ください。

⑧ AIM ID を使用
未使用

例）「商品マスタチェック」をオンにした状態。

※アプリを単独でご利用いただく場合と、クラウドサービスと連携してご利用いただく場合とでご利用いただける機能が異なります。機能については「機能一覧」をご確認ください。

5. 3　アプリ単独でのご利用

5.3.1. メニュー

それぞれの機能を呼び出すメニュー画面です。

5.3.2. 発注データを登録する

① メニュー画面の「バーコードをスキャン」をタップします。

② バーコードを入力します。

手入力、又は、対応したバーコード読取り機器を利用してバーコードをスキャンします。

③ 数量を手入力します。

④ [登録]ボタンをタップします。

※入力されている情報を取り消す場合は[取消]ボタンをタップしてください。

◆（アプリ単独利用）カウントアップについて

同一バーコードであれば、連続的にスキャンすることで数量がカウントアップします。

◆（アプリ単独利用）連続スキャンについて

スキャンしたバーコードと、違うバーコードをスキャンした場合、前回にスキャンしたバーコードは「登録」ボタンを押さずとも登録されます。

また、「登録」ボタンを押さずに「メニュー」画面へ戻った場合、１番最後にスキャンしたバーコードが自動的に登録されます。

5.3.3. 実績データを照会する

① メニュー画面の「データ管理」をタップします。

② 「実績データ」画面の一覧から、明細を照会したいデータをタップします。

5.3.4. 実績データを訂正する

① メニュー画面の「データ管理」をタップします。

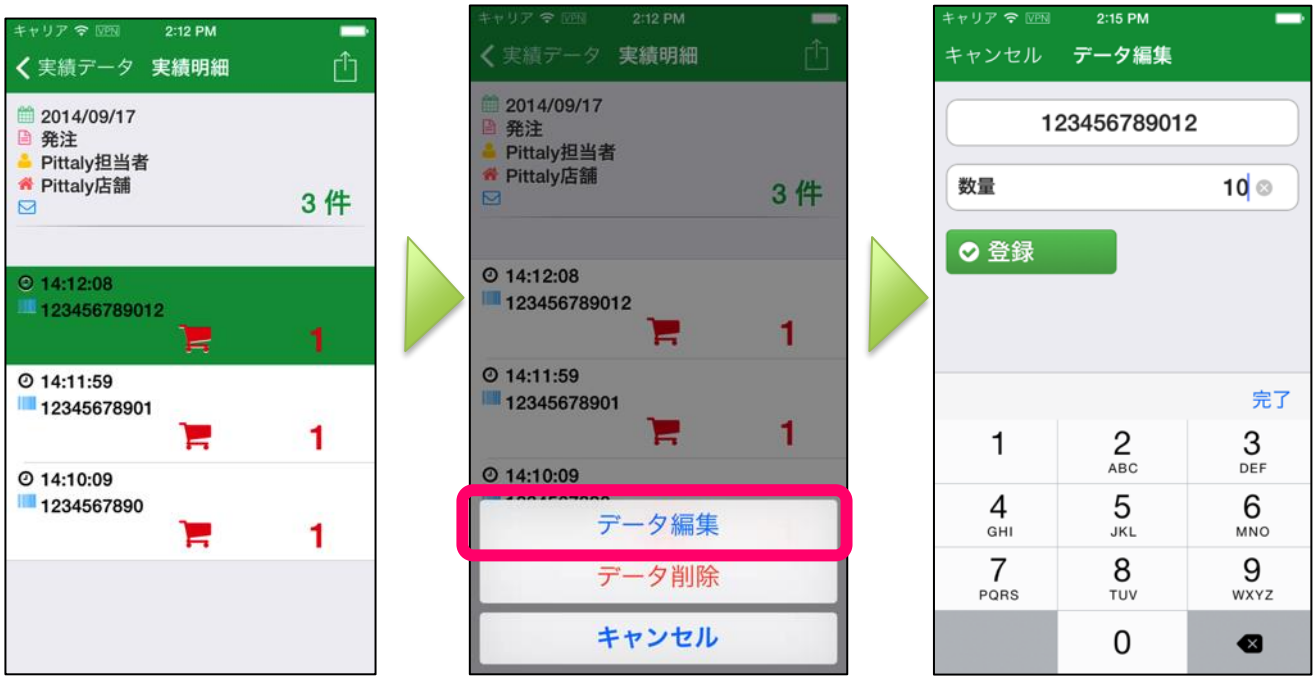
② 「実績データ」画面の一覧から、訂正対象の明細を含む実績データをタップします。

③ 「実績明細」画面の一覧から、訂正対象の明細データをロングタップ（長押し）します。

④ 「データ編集」をタップします。

⑤ 「数量」欄に、訂正後の数量を入力します。

⑥ [登録]ボタンをタップします。



5.3.5. 実績データを明細ごとに削除する

① メニュー画面の「データ管理」をタップします。

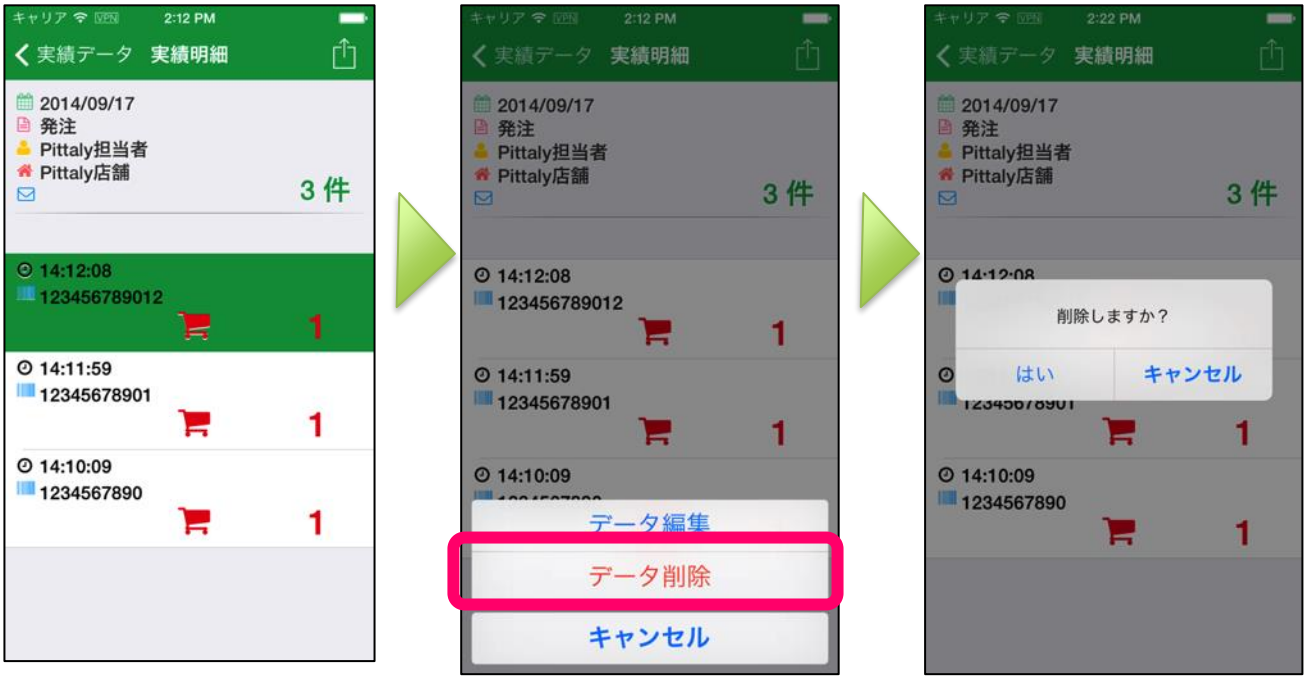
② 「実績データ」画面の一覧から、削除対象の明細を含む実績データをタップします。

③ 「実績明細」画面の一覧から、修正対象のデータをロングタップ（長押し）します。

④ 「データ削除」をタップします。

⑤ [はい]ボタンをタップします。

※削除を取り消す場合は[キャンセル]ボタンをタップしてください。



5.3.6. 実績データを送信する

① メニュー画面の「データ管理」をタップします。

② 「実績データ」画面の一覧から、送信対象のデータをタップします。

③ 「実績明細」画面の右上の[アクション]ボタンをタップします。

④ [メールで送信] ボタンをタップします。

⑤ メールの宛先・件名・本文を編集します。

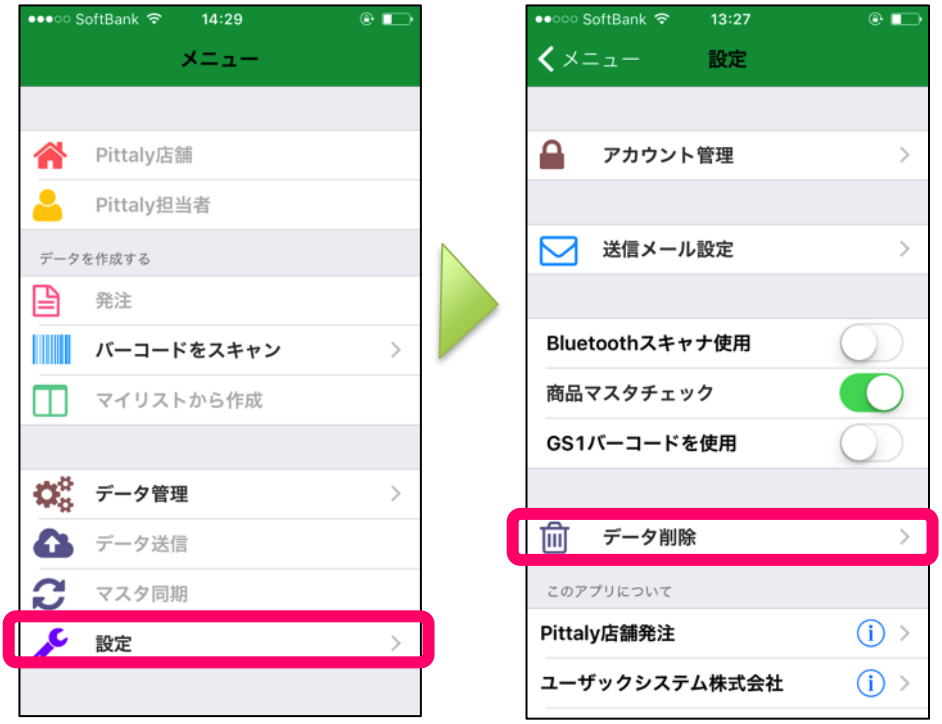
⑥ 最後に[送信]ボタンをタップします。

※送信を取り消す場合は [キャンセル]ボタンをタップしてください。

5.3.7. データを一括で削除する

① メニュー画面の「設定」をタップします。

② 「データ削除」をタップします。



③ 「日付選択」から削除対象とする日付を指定します。ここで指定された日以前のデータが削除対象となります。

④ 「条件選択」から「すべて」／「メール送信済」／「サーバ送信済」のいずれかを選択します。

⑤ [削除]ボタンをタップします。

5.4　クラウドサービスと連携してのご利用

5.4.1. 準備

クラウドサービスと連携してご利用いただく場合は、システム管理者による

●「端末認証コード」の登録

●「端末認証アカウント」と「端末認証パスワード」の発行

が必要です。

次の方法で端末認証コードを確認し、システム管理者へ連絡してください。

① メニュー画面の「設定」をタップします。

② 「アカウント管理」をタップします。

③ [端末認証コード]をシステム管理者に連絡します。

※[端末認証コード]をタップすることで、「クリップボードにコピー」又は「メールで送信」をすることができます。

④ システム管理者から「端末認証アカウント」と「端末認証パスワード」を受け取ります。

◆端末認証コードについて

端末認証コードはアプリのインストール時に個別に割り当てられます。

従ってアプリを一旦削除した後に再インストール行った場合にも、再度システム管理者による登録作業を行っていただく必要があります。

（アプリを削除せずアップデートされた場合には、端末認証コードは変わりません。）

※ ログインにはインターネット接続が必要です。インターネットに接続できる環境で実行してください。

※ ログインすると、以前に登録されたデータは全て削除されます。

未送信のデータがある場合には、ログイン前に送信してください。

5.4.2. ログインする

① メニュー画面の「設定」をタップします。

② 「アカウント管理」をタップします。

③ システム管理者より受け取った「端末認証アカウント」と「端末認証パスワード」を入力します。

④ [ログイン]ボタンをタップします。

⑤

⑥ 「ログイン」と表示されたら完了です。

「ログイン」と表示されずエラーが表示された場合は、エラーメッセージ一覧を確認してください

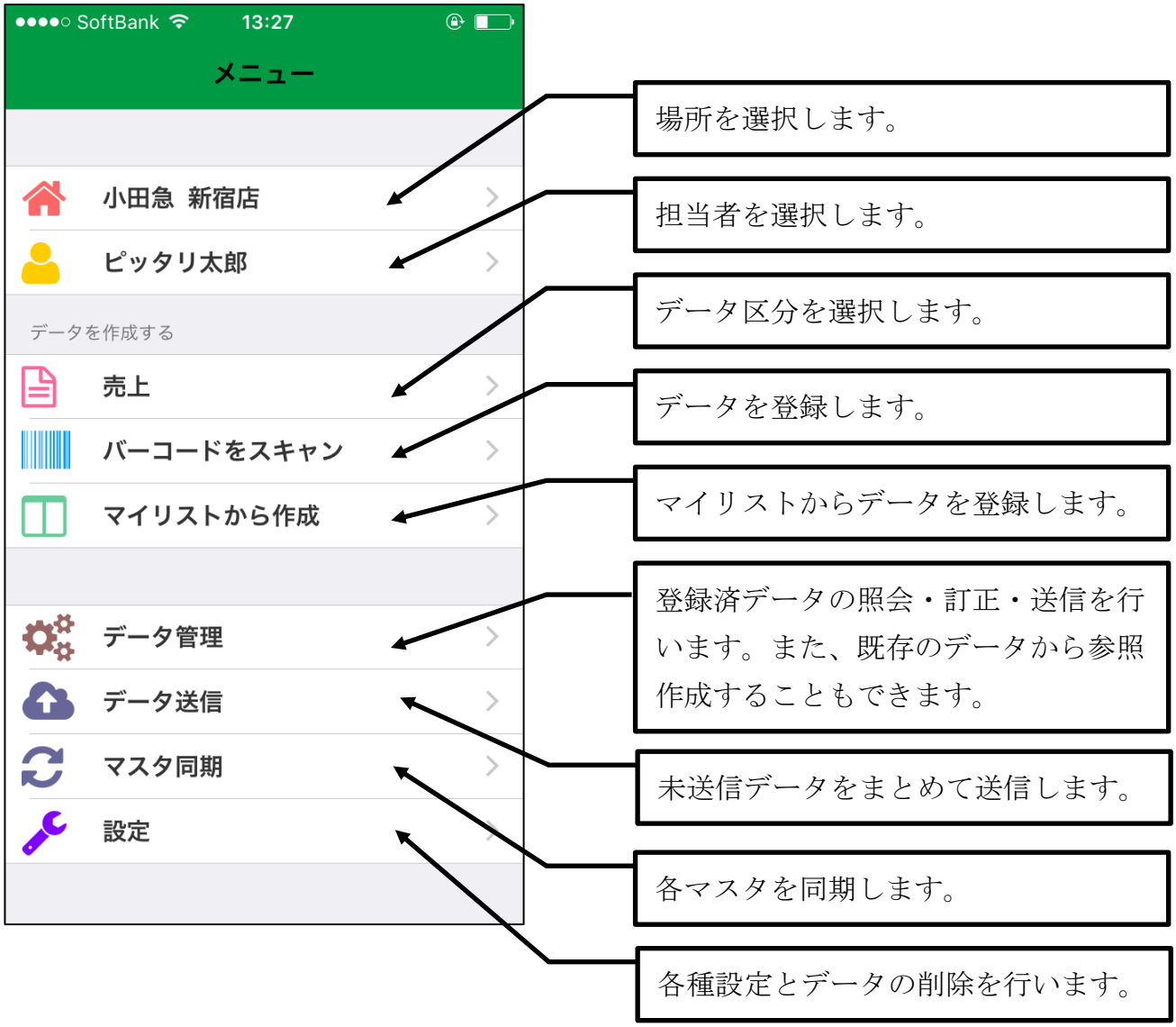
5.4.3. ログアウトする

※ ログアウトすると、登録されたデータは全て削除されます。
未送信のデータがある場合には、ログアウト前に送信してください。

① メニュー画面の「設定」をタップします。
② 「アカウント管理」をタップします。
③ [ログアウト]ボタンをタップします。

④ 登録済実績データがある場合には、警告メッセージが表示されます。
問題がなければ[はい]をタップします。

5.4.4. メニュー


SoftBank
13:27
メニュー
小田急 新宿店
ピッタリ太郎
データを作成する
売上
バーコードをスキャン
マイリストから作成
データ管理
データ送信
マスタ同期
設定
場所を選択します。
担当者を選択します。
データ区分を選択します。
データを登録します。
マイリストからデータを登録します。
登録済データの照会・訂正・送信を行います。また、既存のデータから参照作成することもできます。
未送信データをまとめて送信します。
各マスタを同期します。
各種設定とデータの削除を行います。

5.4.5. マスタを同期する

※ マスタを同期するにはインターネット接続が必要です。インターネットに接続できる環境で実行してください。

① メニュー画面の「マスタ同期」をタップします。
(クラウドサービス上でマスタの変更があった場合、「新着」バッヂが表示されます。)

② 一覧から同期させたいマスタを選択します。
※デフォルトで全てのマスタが選択された状態です。

③ [マスタ同期]ボタンをタップします。

④ 画面が暗い間はマスタ同期を実行中です。マスタの同期が完了するまでそのまましばらくお待ち下さい。

5.4.6. 場所を選択する

※ 必ず「場所」と「担当者」を選択してください。

① メニュー画面の「場所選択」をタップします。

② 該当の場所をタップします。

（検索バーでの検索も可能です）

③ メニューに選択された場所が表示されます。

5.4.7. 担当者を選択する

※ 必ず「場所」と「担当者」を選択してください。

① メニュー画面の「担当者選択」をタップします。

② 「場所選択」で選択した場所とひもづいた担当者が表示されます。
（すべての担当者を表示したい場合は「全担当者」をタップしてください。）

③ 該当の担当者をタップします。
（検索バーでの検索も可能です

④ メニューに選択された担当者が表示されます。

5.4.8. データ区分を選択する

※ 必ず「データ区分」を選択してください。

① メニュー画面の「データ区分」をタップします。

② 該当のデータ区分をタップします。

③ メニューに選択されたデータ区分が表示されます。

5.4.9. １件ずつデータを登録する

◆ 予備項目がない場合

① メニュー画面の「バーコードをスキャン」をタップします。

② 以下のいずれかの方法で商品コードを入力します。詳細な入力方法は次項を参照してください。

・バーコードスキャナでバーコードをスキャンする

・背面カメラでバーコードをスキャンする

・商品検索画面を利用して商品を選択する

・手入力する

スキャンしたバーコードの値が入ります。タップすると全文が表示されます。

③ 商品マスタに該当する商品が登録されている場合、情報が表示されます。

④ 数量入力欄をタップして数量を入力します。

⑤ [登録]ボタンをタップします。

※入力内容を取り消す場合は、[取消]ボタンをタップすることで内容をクリアできます。

⑥ 登録を終了するには、[メニュー]ボタンをタップします。

◆ 予備項目がある場合

① メニュー画面の「バーコードをスキャン」をタップします。

② データ区分マスタにヘッダ予備項目が登録されている場合、
ヘッダ情報を入力画面が表示されます。

③ 入力後「スキャン画面へ」をタップします。

④ 商品コードを入力します。

⑤ 商品マスタに該当する商品が登録されている場合、情報が表示されます。

⑥ 数量入力欄をタップして数量を入力します。

⑦ データ区分マスタに明細予備項目が登録されている場合、明細予備情報を入力します。

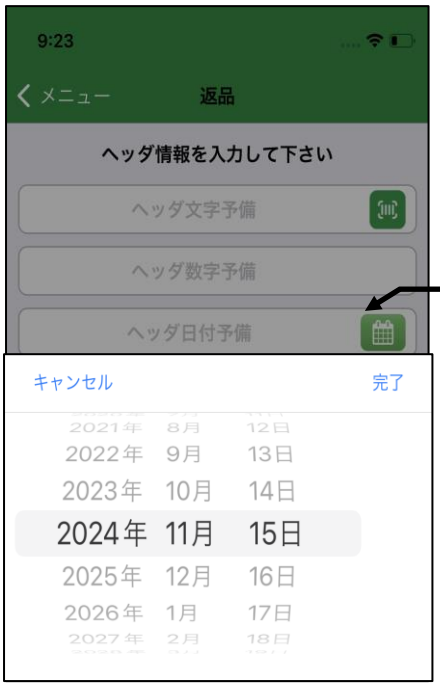
⑧ [登録]ボタンをタップします。
※入力内容を取り消す場合は、[取消]ボタンをタップすることで内容をクリアできます。

⑨ 登録を終了するには、[メニュー]ボタンをタップします。

◆予備項目の入力値について

ヘッダ予備項目

明細予備項目



【日付項目】
YYYY/MM/DD 以外
入力できません。
カレンダーアイコンか
らの選択も可能です。

5.4.9.1. バーコードスキャナを使用する

装着型（Scan Jacket）または Bluetooth 接続のバーコードスキャナを使用します。

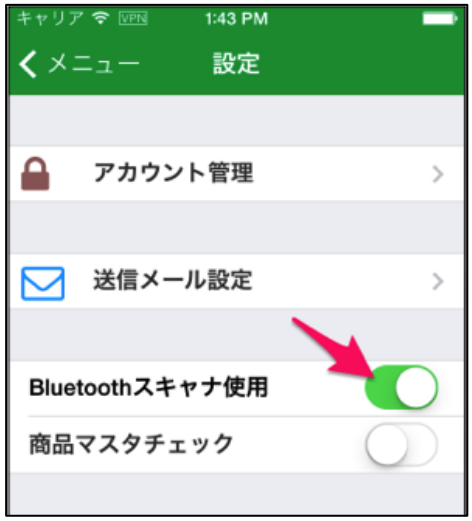
① バーコードをスキャンします。
② スキャンされると、自動的に元の画面に遷移し、該当商品が検索されます。

※ スキャン方法については、ご利用のスキャナのマニュアルを参照してください。

Bluetooth スキャナ使用上の留意点

◆「Bluetooth スキャナ使用」設定

Bluetooth 接続のスキャナを利用する場合は、設定画面で「Bluetooth スキャナ使用」をオンにしておくことをおすすめします。
登録画面にて、バーコード入力エリアにフォーカスが自動的に遷移します。

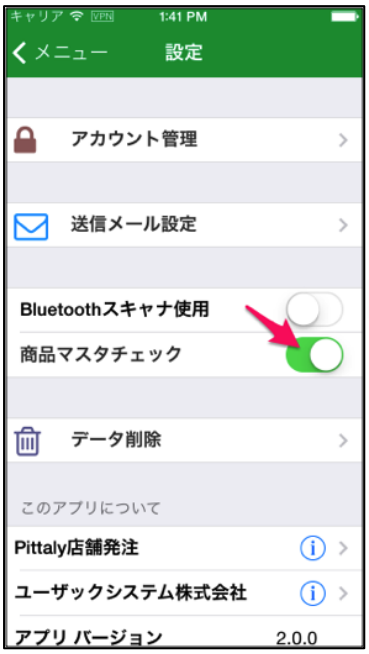


◆使用キーボードについて

入力キーボードが「日本語かな」になっていると自動で値が決定されません。
必ずキーボードは「English(US)」にしてください。

「商品マスタチェック」機能

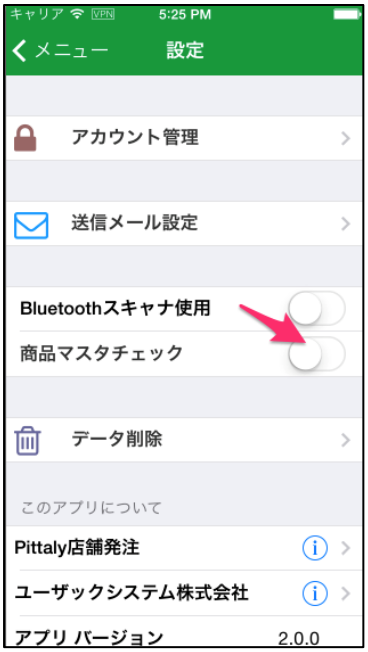
「商品マスタチェック」ON



商品マスタにない
バーコードをスキャンする

エラーメッセージが出る

「商品マスタチェック」OFF



商品マスタにない
バーコードをスキャンする

数量に「１」が入る

◆（クラウドサービス連携利用）カウントアップについて

同一バーコードであれば、連続的にスキャンすることで数量がカウントアップします。

◆　（クラウドサービス連携利用）連続スキャンについて

・明細予備項目がない場合

スキャンしたバーコードと、違うバーコードをスキャンした場合、前回にスキャンしたバーコードは「登録」ボタンを押さずとも登録されます。

また、「登録」ボタンを押さずに「メニュー」画面へ戻った場合、１番最後にスキャンしたバーコードが自動的に登録されます。

・明細予備項目がある場合

スキャンしたバーコードと、違うバーコードをスキャンした場合、前回にスキャンしたバーコードを登録するかの確認画面が出ます。

また、「明細予備項目がない場合」と違い、「登録」ボタンを押さずに「メニュー」画面へ戻った場合、１番最後にスキャンしたバーコードは自動的に登録されません。

「登録」ボタンをタップすることで登録してください。

カウントアップ・連続スキャンの可否

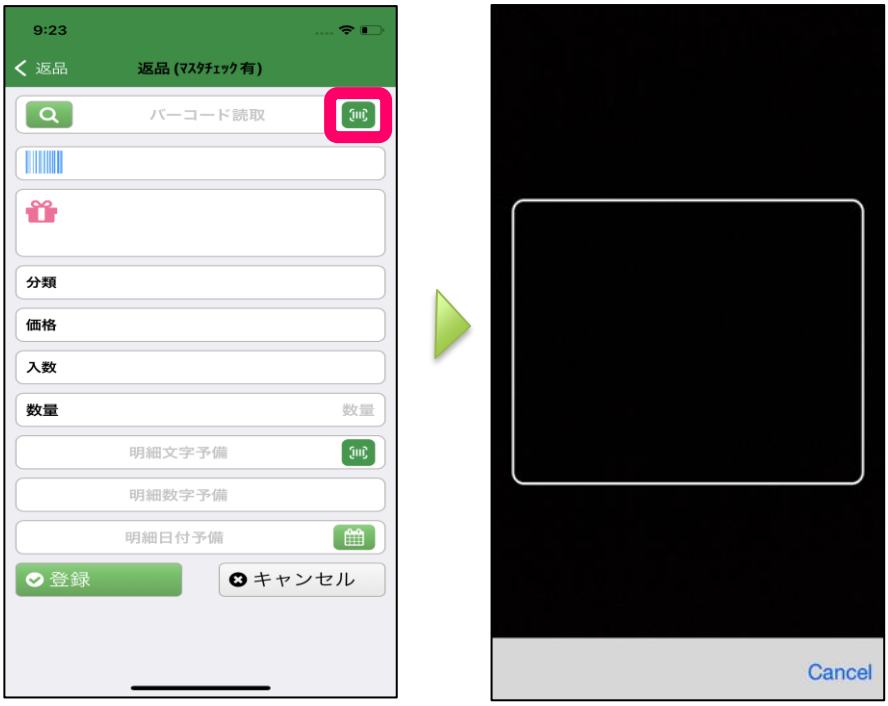
	アプリ単独利用	クラウドサービス連携利用 明細予備項目無し	クラウドサービス連携利用 明細予備項目有り	背面カメラ使用時
カウントアップ (同一バーコード)	○	○	○	×
連続スキャン (不同バーコード)	○	○	×	×

5.4.9.2. 背面カメラを使用する

バーコードのスキャンにデバイスの背面カメラを使用します。

① [背面カメラ]ボタンをタップします。

② カメラをバーコードに向けて、スキャンされるまで待ちます。



③ スキャンされると、自動的に元の画面に遷移し、該当商品が検索されます。

④ [登録]ボタンをタップします。

5.4.9.3. 商品マスタ検索機能を使用する

商品マスタの検索画面を利用する方法です。

① [検索]ボタンをタップします。

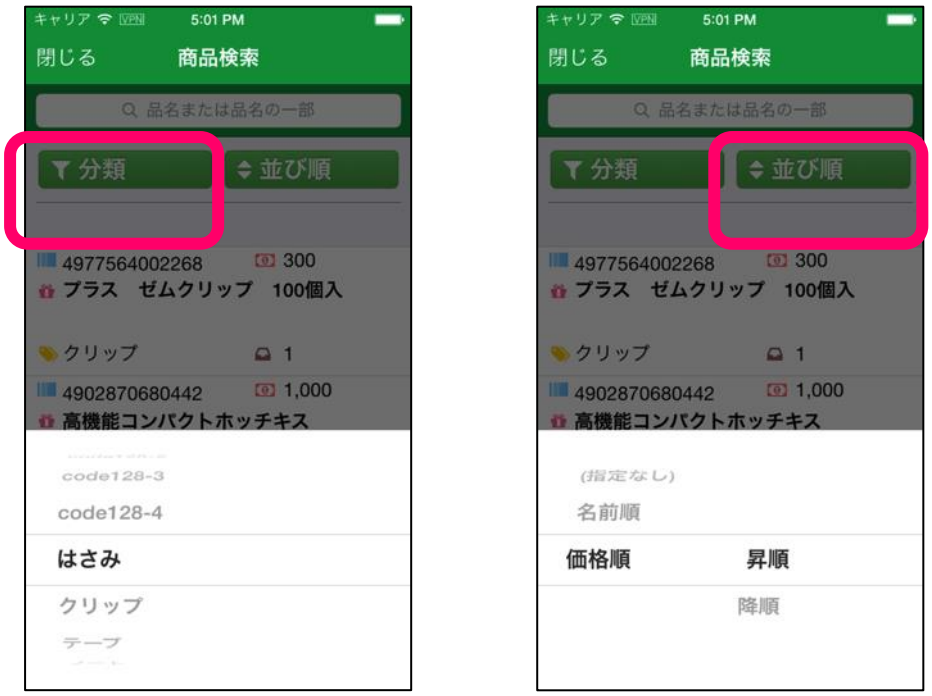
② 品名または品名の一部を入力して検索します。
(分類、バーコード、商品コード、またはそれらの一部でも可)

③ 目的の商品をタップして選択します。

④ 元の画面に遷移し、該当商品の情報が表示されます。

※ [分類]ボタンをタップすることで、検索・表示する商品を分類で絞り込むことができます。

※ [並び順]ボタンをタップすることで、並び順を変えることができます。



5.4.10. マイリストを利用してデータを登録する

① メニュー画面の「マイリストから作成」をタップします。

② 作成したい商品のマイリストをタップします。

③ それぞれの数量欄をタップして数量を入力します。

「一括入力」欄に数量を入力し、[変更]ボタンをタップすることで、全明細の数量欄に一度に入力することもできます。

④ 最後に[登録]ボタンをタップします。

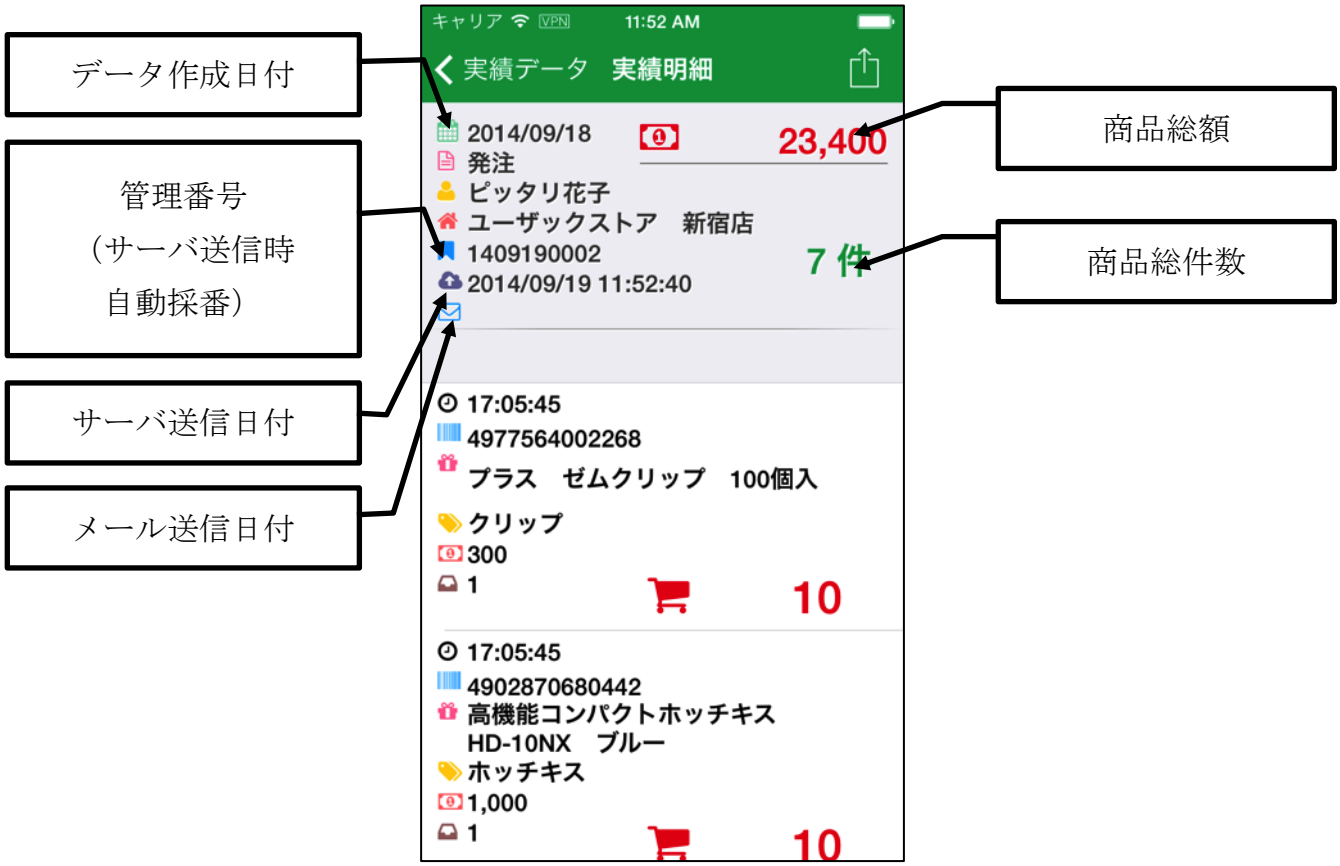
※予備項目の記入が必要な場合は「実績データ」の「編集」から記入して下さい。

5.4.11. 実績データを照会する

① メニュー画面の「データ管理」をタップします。

② データ抽出の条件を入力します。

③ 「実績データ」画面の一覧から、明細を照会したいデータをタップします。
（選択必須ではありません。未選択のままでも検索できます。）


データ作成日付
管理番号
（サーバ送信時
自動採番）
サーバ送信日付
メール送信日付
商品総額
商品総件数
キャリア
11:52 AM
実績データ　実績明細
2014/09/18
23,400
発注
ピッタリ花子
ユーザックストア　新宿店
1409190002
7 件
2014/09/19 11:52:40
17:05:45
4977564002268
プラス　ゼムクリップ　100個入
クリップ
300
1
10
17:05:45
4902870680442
高機能コンパクトホッチキス
HD-10NX　ブルー
ホッチキス
1,000
1
10

※データ検索の条件入力について
場所･担当者･データ区分をタップすると､メニューと同じくマスタの内容が表示されます。
どれか一つ選びタップすると、選択した場所・担当者・データ区分がセットされます。
選択した項目で絞り込みが出来ます。

例)場所選択

また、場所・担当者・データ区分を選択しない場合、その項目は絞り込み条件の対象外となります。
例えば、担当者に「ピッタリ花子」を選択すると、「ピッタリ花子」が作成したデータを検索しますが、「担当者選択」のままにしておくとマスタに登録している全担当者が作成したデータを検索します。

日付を選択すると、データ作成日がその日付以降のデータが対象となります。
例）2015/11/04 を選択　→　データ作成日が 2015/11/04 以降の日付が対象となる。

サーバ送信ステータス、メール送信ステータスはそれぞれ、

- 未送信
- 送信済
- すべて（未送信と送信済）

から選択することができます。

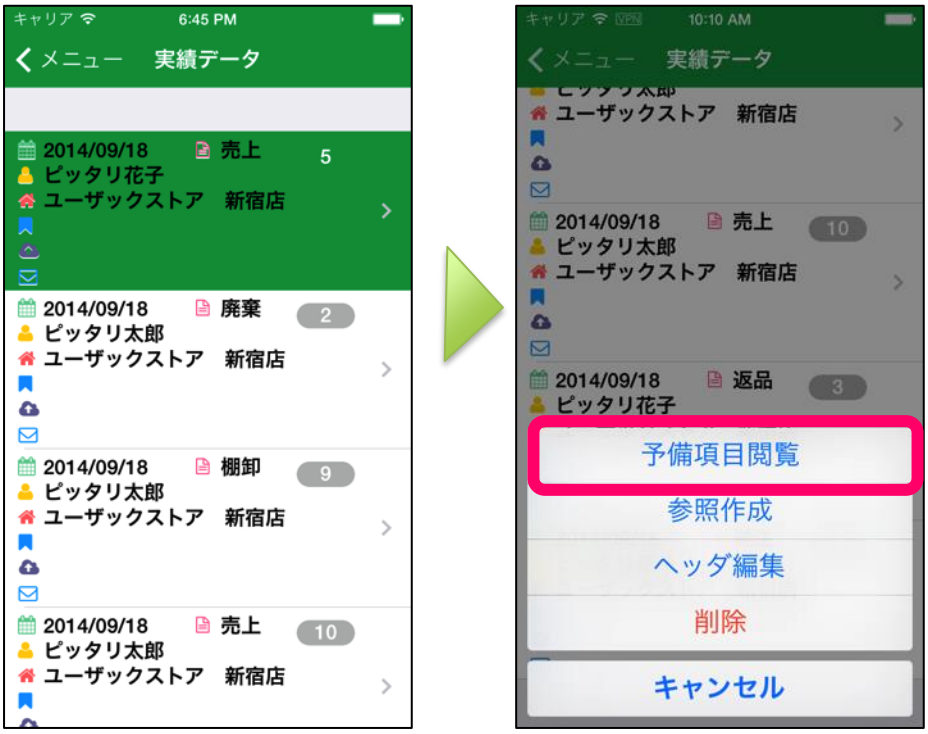
[クリア]ボタンをタップすると、初期状態に戻します。

・ ヘッダ予備項目の閲覧

①「実績データ」画面の一覧から、

ヘッダ予備項目を照会したいデータをロングタップ（長押し）します。

②「予備項目閲覧」をタップします。



・ 明細予備項目の閲覧

① 画面の一覧から、明細予備項目を照会したいデータをタップします。

5.4.12. 既存のデータを複製・編集して登録する

① メニュー画面の「データ管理」から実績データ一覧を表示します。

② 「実績データ」画面の一覧から、
複製したい明細を含む実績データをロングタップ（長押し）します。

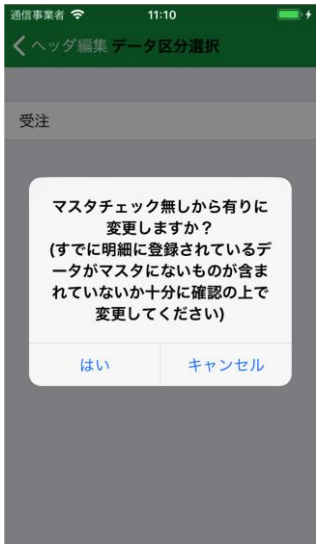
③ [参照作成]ボタンをタップします。

④ 新規に作成するデータ区分・担当者・場所それぞれタップして選択します。

⑤ ヘッダ予備項目がある場合、入力します。

⑥ [開始]ボタンをタップします。

データ区分マスタにてマスタチェックを設定している場合
マスタチェック OFF を設定しているデータ区分から、
マスタチェック ON を設定しているデータ区分への変更の際は忠告文が表示されます。



⑦ それぞれの明細の数量を修正します。

※ 不要な明細は、数量に 0 を入力してください。

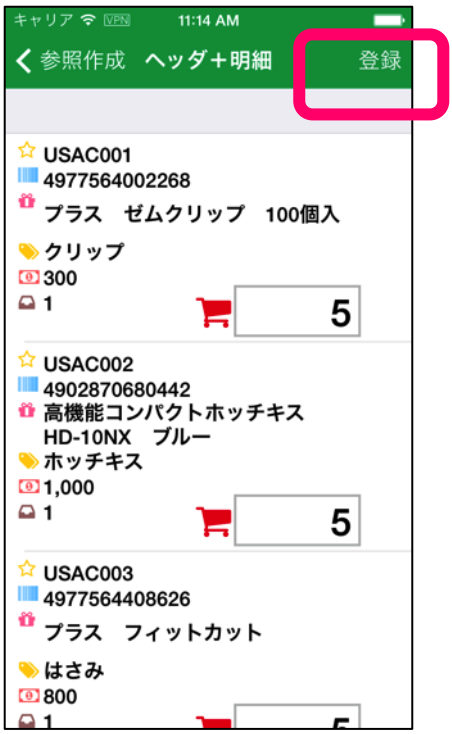
※ 登録後にデータを編集したい場合は、次の「実績データを訂正する」の項を確認してください。

⑧ 明細予備項目を入力する場合は、明細をタップして入力画面を表示します。

（この画面で数量の変更も可能です。）

⑨ 入力後、「登録」ボタンをタップしてください。

⑩ 最後に前のページに戻り、[登録]ボタンをタップします。



5.4.13. 実績データのヘッダ情報を訂正する

① メニュー画面の「データ管理」から実績データ一覧を表示します。

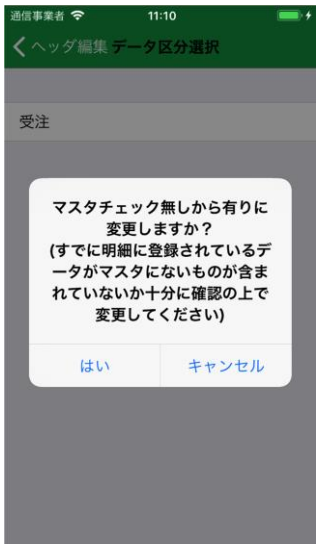
② 「実績データ」画面の一覧から、ヘッダ情報（データ区分・担当者・場所・予備項目）を訂正したい実績データをロングタップ（長押し）します。

③ [ヘッダ編集]ボタンをタップします。

④ 訂正したいヘッダ情報をタップして編集します。

⑤ 最後に[登録]ボタンをタップします。

データ区分マスタにてマスタチェックを設定している場合
マスタチェック OFF を設定しているデータ区分から、
マスタチェック ON を設定しているデータ区分への変更の際は忠告文が表示されます。



5.4.14. 実績データの明細情報を訂正する

① メニュー画面の「データ管理」から実績データ一覧を表示します。

② 「実績データ」画面の一覧から、訂正対象の明細を含む実績データをタップします。

③ 「実績明細」画面の一覧から、訂正対象の明細データをロングタップ（長押し）します。

④ 「データ編集」をタップします。

⑤ 数量・明細予備項目を編集します。

⑥ [登録]ボタンをタップします。

5.4.15. 実績データをサーバに送信する

① メニュー画面の「データ管理」から実績データ一覧を表示します。

② 「実績データ」画面の一覧から、送信対象のデータリストをタップします。

③ 「実績明細」画面の右上の[アクション]ボタンをタップします。

④ [サーバに送信]ボタンをタップします。

⑤ [はい]ボタンをタップします。

※送信を取り消す場合は[キャンセル]ボタンをタップしてください。

5.4.16. 実績データをメールで送信する

① メニュー画面の「データ管理」から実績データ一覧を表示します。

② 「実績データ」画面の一覧から、送信対象のデータリストをタップします。

③ 「実績明細」画面の右上の[アクション]ボタンをタップします。

④ [メールで送信]ボタンをタップします。

⑤ メールの宛先・件名・本文を編集します。

⑥ 最後に[送信]ボタンをタップします。

5.4.17.　　実績データを明細ごとに削除する

① メニュー画面の「データ管理」から実績データ一覧を表示します。

② 「実績データ」画面の一覧から、削除対象の明細を含む実績データをタップします。

③ 「実績明細」画面の一覧から、修正対象のデータをロングタップ（長押し）します。

④ 「データ削除」をタップします。

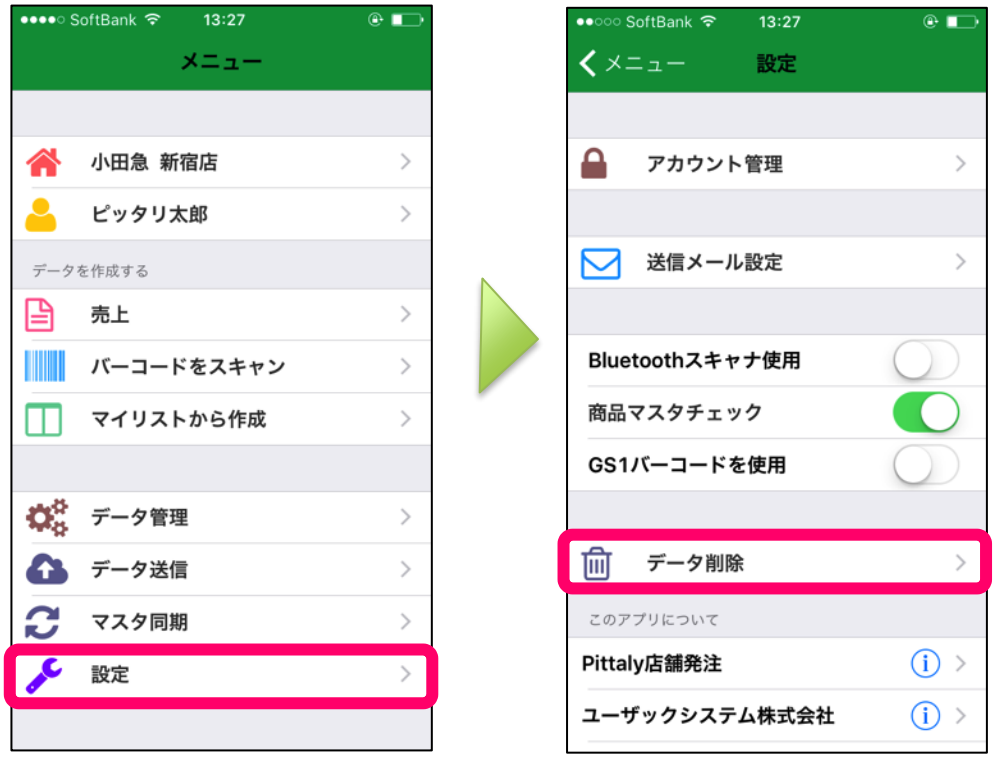
⑤ [はい]ボタンをタップします。

※削除を取り消す場合は[キャンセル]ボタンをタップしてください。

5.4.18. データを一括で削除する。

① メニュー画面の「設定」をタップします。

② 「データ削除」をタップします。



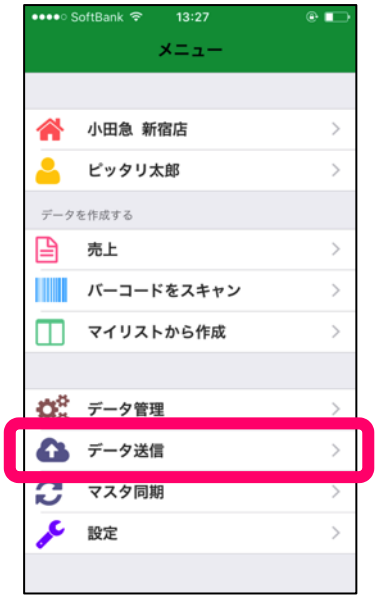
③ 「日付選択」から削除対象とする日付を指定します。ここで指定された日以前のデータが削除対象となります。

④ 「条件選択」から「すべて」／「メール送信済」／「サーバ送信済」のいずれかを選択します。

⑤ [削除]ボタンをタップします。

5.4.19. 実績データをまとめて送信する。

① メニュー画面の「データ送信」をタップします。



② 各データ区分で未送信データがあると、そのデータの件数が表示され、チェックマークが付きます。チェックマークが付いているデータ区分が送信対象となります。

③ 各データ区分をタップすると、チェックの付け外しが出来ます。また、[すべて選択]ボタンをタップすると、すべてのデータ区分にチェックを付けることが出来ます。

④ [データ送信]をタップすると、チェックマークの付いたデータ区分の未送信データをサーバに送信します。データを送信し終えると、下図のように未送信データが 0 件になります。

6.　バーコード対応一覧

スマートフォンの背面カメラ、バーコードスキャン対応機器がそれぞれ対応しているバーコードは下記の通りです。

バーコードの種類	背面カメラ	Bluetooth ﾘｰﾀﾞｰ*1
JAN	○	○
QR コード	○	×
UPC-A	○	○
UPC-E *2	○	○
code39	×	○
code128	×	○
GS1-128	×	○

*1 Bluetooth リーダーは、バーコードを読取後に値と同時に return/enter も返すよう設定を行って下さい。(サフィックスに enter キーを登録してください)
この設定を行わないと、バーコードを読取後に商品マスタの参照ができません。
詳しくはご利用機器のマニュアルをご覧下さい。

*2 商品マスタの登録時、バーコードの先頭に”0”を付与した 8 桁のコードを設定して下さい。

7. エラーメッセージ一覧

＜あ行＞

メッセージ：

アカウント名、パスワード、端末認証コードのいずれかが入力されていません

原因：

アカウント名欄、パスワード欄のいずれかが空欄です。

対処：

ログイン時はアカウント名、パスワードの両方を入力してください。

メッセージ：

アカウント名／パスワードが正しくないか、端末認証コードが登録されていません

原因：

入力されたアカウント名・パスワードが間違えているか、
または端末認証コードがクラウドサービスに登録されていません。

対処：

正しいアカウント名・パスワードを入力してください。
また、端末認証コードを管理者に伝え、
正しく登録されているかを管理者に確認してください。

メッセージ：

新しい数量を入力して下さい

原因：

数量欄が正しく入力されていません。

対処：

数量欄に数値を入力してください。

メッセージ：

新しい数量には数値のみを入力して下さい

原因：

数量欄が正しく入力されていません。

対処：

数量欄に数値を入力してください。

メッセージ：

新しい数量には０以外の数値を入力してください

原因：

数量欄が正しく入力されていません。

対処：

数量欄に数値を入力してください。

メッセージ：

いずれかの商品に数量を入力してください

原因：

数量欄のいずれにも０以外の数値が入力されていません。

対処：

一つ以上の数量欄に０以外の数値を入力してください。

＜か行＞

メッセージ：

クライアントエラーが発生しました

原因：

通信エラーが発生しました。クライアント側ネットワーク接続に問題があります。

対処：

時間をおいて再度実行してください。

メッセージ：

この実績明細は既にサーバに送信済みです

原因：

サーバ送信済みの実績明細を編集しようとしました。

対処：

サーバ送信済みの実績明細は変更できません。

メッセージ：

この機能を利用するにはログインが必要です

原因：

未ログイン状態でログインが必要な機能を選択しました。

対処：

ログインしてください。

＜さ行＞

メッセージ：

サーバエラーが発生しました。

原因：

サーバでエラーが発生しました。

対処：

しばらく時間をおいて再度実行してください。

それでも解決されない場合は、Pittaly サポート窓口までご連絡ください。

メッセージ：

小数点以下は 3 桁までです

原因：

３桁以上の入力をしています。

対処：

３桁以内で入力してください。

メッセージ：

数量を入力して下さい

原因：

数量欄が正しく入力されていません。

対処：

数量欄に数値を入力してください。

メッセージ：

商品マスタにデータがありません

原因：

商品マスタに商品コードが登録されていません。

対処：

正しく商品コードを入力するか、商品マスタへの登録をしてください。

メッセージ：

数量には数値のみを入力して下さい

原因：

数量欄が正しく入力されていません。

対処：

数量欄に数値を入力してください。

メッセージ：

数量には０以外の数値を入力して下さい

原因：

数量欄が正しく入力されていません。

対処：

数量欄に数値を入力してください。

メッセージ：

整数は 10 桁までです

原因：

１０桁以上の入力をしています。

対処：

１０桁以内で入力してください。

メッセージ：

送信先は必ず指定して下さい

原因：

送信先アドレスが１つも入力されていません。

対処：

送信先アドレスを必ず１つは入力してください。

＜た行＞

メッセージ：

端末が認証されていません

原因：

端末認証コードがクラウドサービスに登録されていません。

対処：

システム管理者に連絡し、端末認証コードを登録して下さい

メッセージ：

通信が出来ません

原因：

ネットワークに接続されていないか、ネットワークが利用できません。

対処：

ネットワークに正しく接続されているかを確認し、再度実行してください。

メッセージ：

通信に失敗しました

原因：

ネットワークが利用できません。

対処：

ネットワークに正しく接続されているかを確認し、再度実行してください。

メッセージ：

データの送信に失敗しました

原因：

データ送信時にエラーが発生しました。

対処：

再度実行してください。

メッセージ：

同一ヘッダでは登録できません。新規に登録するヘッダ情報を選択してください

原因：

参照作成するデータが、元と同一のヘッダ情報
（データ区分、担当者、場所）になっています。

対処：

異なるヘッダ情報を選択してください。

メッセージ：

同一のヘッダ情報を持つ未送信データがあります。既存のデータに追記しますか？

原因：

作成するデータと同じヘッダ情報を持つ未送信のデータがあります。

対処：

追記してもよければ「はい」を選択してください。

＜な行＞

メッセージ：

認証システムにアクセスできません

原因：

認証システムへの接続に失敗しました。

対処：

お手数をおかけしますが、Pittaly サポート窓口までご連絡ください。

＜は行＞

メッセージ：

バーコードを入力してください

原因：

商品コードが正しく入力されていません。

対処：

数値を入力してください。

メッセージ：

不明なエラーが発生しました

原因：

原因が不明なエラーが発生しています.

対処：

しばらく時間をおいて再度実行してください。

それでも解決されない場合は、Pittaly サポート窓口までご連絡ください。

＜ま行＞

メッセージ：

前にスキャンしたデータを登録しますか？

原因：

直前にスキャンしたデータが登録されていません。

（明細予備項目がある場合は「登録」ボタンタップで登録されます）

対処：

登録する場合は「はい」を選択してください。

メッセージ：

メールアドレスの書式が無効です

原因：

メールアドレスの書式が有効な書式ではありません。

対処：

メールアドレスをご確認の上、正しいアドレスを入力してください。

メッセージ：

メール送信中にエラーが発生しました。

原因：

メール送信中にエラーが発生しました。

対処：

しばらく時間をおいて再度実行してください。

それでも解決されない場合は、Pittaly サポート窓口までご連絡ください。

＜ら行＞

メッセージ：

リクエストが正しく処理できません

原因：

サーバ側での処理に失敗しました。

対処：

お手数をおかけしますが、Pittaly サポート窓口までご連絡ください。

【問い合わせ先】
ユーザックシステム株式会社
企画開発本部　ソフトウェア研究所
Pittaly サポート窓口
Mail: pittaly_support@usknet.co.jp

8. クラウドサービスの使い方

8.1　ログイン

① https://pittaly.uskcloud.com/
にアクセスします。

② 登録したメールアドレスと交付されたパスワードを入力します。
メールアドレス：お申し込みの際に登録したメールアドレスを入力して下さい。
パスワード　　：弊社で発行したパスワードを入力して下さい。

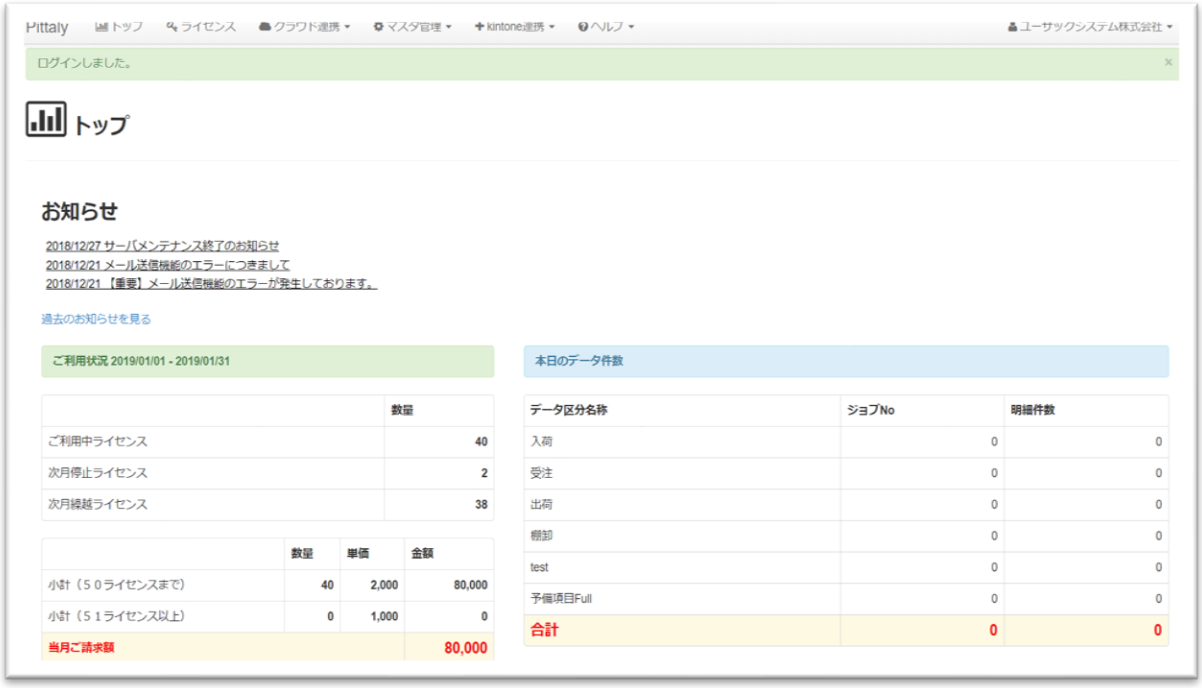
③ [ログイン]ボタンをクリックするとクラウドサービスにログインします。
[次回からパスワード省略]にチェックを付けてログインすると、この画面を省略することができます。

④ 「パスワードリセット」からご使用中のパスワードを変更できます。

⑤ 「Pittaly ヘルプ」をクリックするとヘルプ画面が表示されます。

8. 2　ホーム画面

① ログインを行うと、以下のような画面が表示されます。
利用料金やデータ区分毎のデータを確認できます。



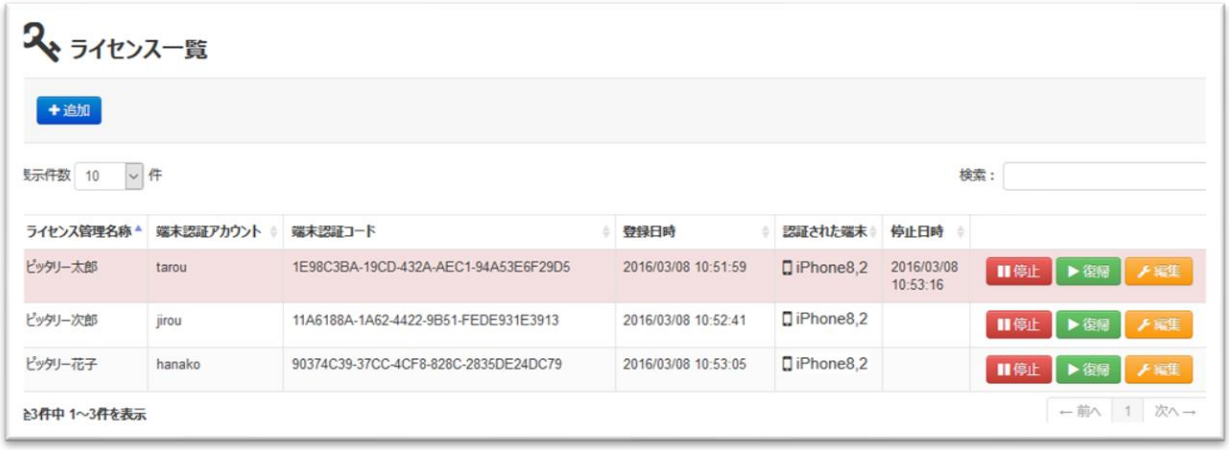
※ご利用料金の注意点

端末のライセンスを停止しても、停止したその月は請求対象となります。
翌月以降に請求対象外となります。

8.3　ライセンス管理

この機能では、各端末の ID とログインに必要なアカウント名とパスワードを設定します。ここで登録した端末しかログインすることができません。

① ホーム画面の[ライセンス管理]ボタンをクリックすると、以下のような画面が表示されます。



【新規追加】

① [追加]ボタンをクリックします。

② 新規追加画面が表示されます。必要な情報を入力して下さい。

ライセンス管理名称：一覧に表示する名称を入力して下さい。

例）社員名、端末名等

端末認証アカウント:スマートフォン等でログインする際に使用するアカウント名を設定して下さい。

端末認証パスワード:スマートフォン等でログインする際に使用するパスワードを設定して下さい。

確認用パスワード　：端末認証パスワードと同じパスワードを入力して下さい。

端末認証コード　　：アプリで表示される端末認証コードを設定して下さい。

③ [更新]ボタンをクリックすると入力した内容でデータが登録されます。エラーが発生した場合、エラーメッセージに従って入力内容を修正して下さい。

【編集】

① 編集を行いたいライセンスの行の[編集]ボタンをクリックします。

② そのライセンス情報が表示されます。

入力項目については【新規追加】を参考にして下さい。

※パスワードは編集を行う度に設定が必要です。

③ [更新]ボタンをクリックすると入力した内容で更新されます。エラーが発生した場合、エラーメッセージに従って入力内容を修正して下さい。

【停止/復帰】

① [停止]ボタンをクリックすると、その端末を翌月から請求対象外とします。
停止した日時が記録されます。

② [復帰]ボタンをクリックすると、確認メッセージが表示されます。[続行]ボタンをクリックすると、その端末をサービス利用可能の状態にします。

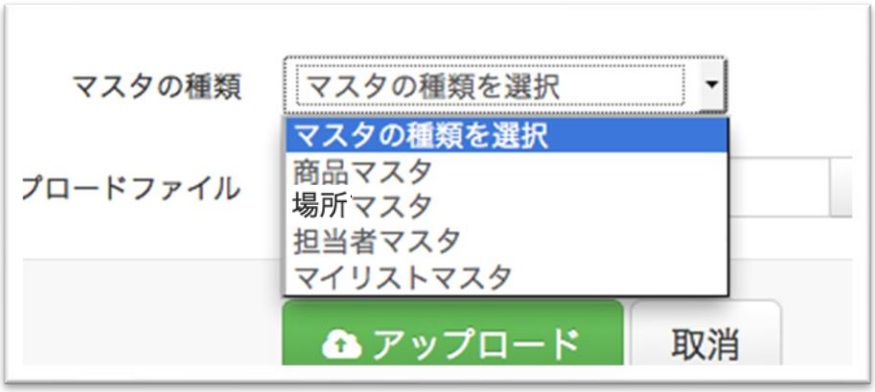
8. 4　クラウド連携

8.4.1. マスタアップロード

① ホーム画面の[クラウド連携]から[マスタアップロード]をクリックします。

② マスタアップロード画面が表示されます。

③ マスタの種類とアップロードするファイルを選択します。
マスタは以下の４種類をアップロードすることができます。
アップロードするファイルの文字コードは「Shift_JIS」にして下さい。



④ [アップロード]ボタンをクリックすると、選択したファイルがアップロードされます。

⑤　マスタのアップロード中は下図のように処理状況が表示されます。

※処理中にブラウザを閉じてしまうと、処理は中止されませんが処理状況が
わからなくなってしまいます。ブラウザを閉じてしまったら、
しばらくしてからマスタ一覧で件数や内容を確認し、
処理が終わったがどうか確認して下さい。

⑥　マスタのアップロードが完了すると、下図のようなメッセージが表示されます。

※マスタの差分更新について
追加・更新・削除したいデータだけを CSV で作成し、アップロードすることが可能です。
各マスタの最後の項目に『削除フラグ』をご用意ください。
『削除フラグ』が”0”の時は追加/更新、”1”の時は削除となります。

例）場所マスタ更新用の CSV ファイル

場所コード	場所名	削除フラグ
1	大阪支店	0
2	東京支店	0
3	名古屋支店	1

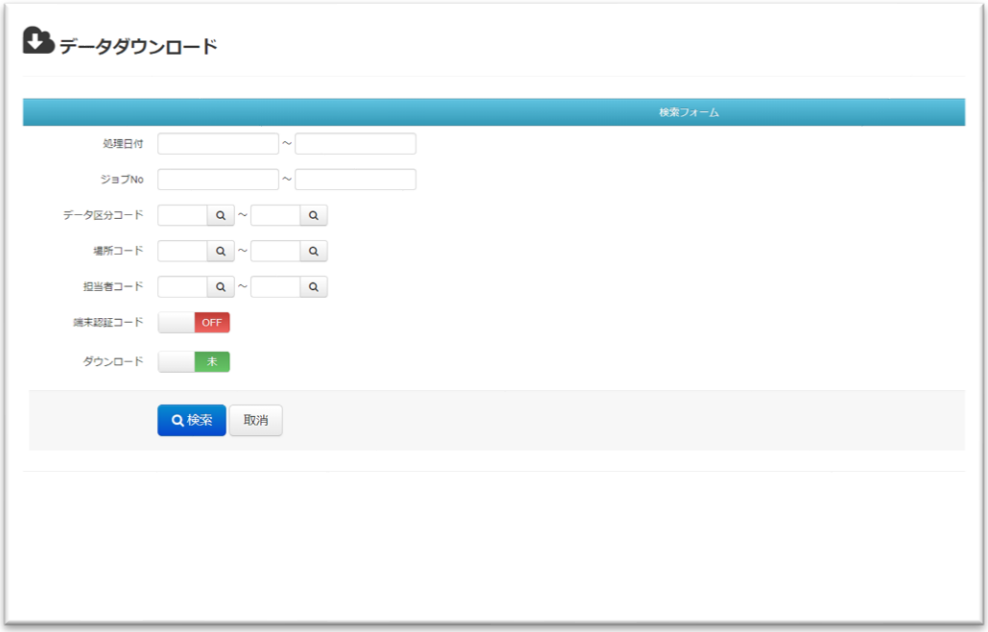
場所コード=”1”が既に登録されている場合→更新
場所コード=”2”が登録されていない場合→追加
場所コード=”3”が既に登録されている場合→削除

8.4.2. データダウンロード

この機能では、各端末からクラウドサービスに送信された実績データをまとめて CSV ファイルでダウンロードします。

① ホーム画面の[クラウド連携]から[データダウンロード]をクリックします。

② データダウンロード画面が表示されます。
必要に応じてデータの抽出条件を入力して下さい。
（選択必須ではありません。未選択のままでも検索できます。）



虫眼鏡のアイコンをクリックすると、マスタの参照が可能です。
呼び出したマスタの[選択]ボタンをクリックすると、その行に表示されているコードがセットされます。

端末認証コードを「ON」にすると各明細をスキャンした端末の情報が
CSV に追加されます。

ダウンロードを「済」にすると既にダウンロード済みの実績データを
選択します。

例）データ区分コード

③　[検索]ボタンをクリックすると、入力した条件に合致するデータが一覧で
表示されます。
[CSV ダウンロード]ボタンをクリックすると、CSV ファイルを
ダウンロードできます。

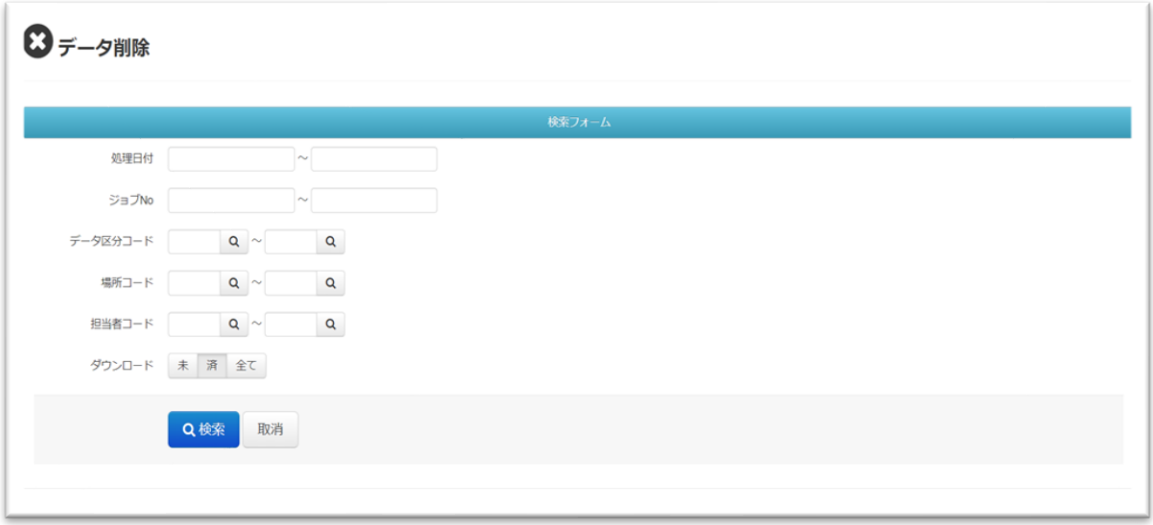
#	ジョブNo	処理日付	データ区分コード	データ区分名称	店舗コード	店舗名称	担当者コード	担当者名称	明細件数	ダウンロード
1	1404210001	2014年04月21日	1	発注	0	該当無し	1	該当無し	1	済
2	1408050001	2014年08月05日	1	発注	2	京王百　新宿店	1	該当無し	1	済
3	1408060001	2014年08月06日	1	発注	2	京王百　新宿店	2	該当無し	2	済
4	1409170002	2014年08月06日	1	発注	2	京王百　新宿店	2	該当無し	1	済
5	1409170003	2014年08月06日	1	発注	2	京王百　新宿店	2	該当無し	2	済

8.4.3. データ削除

この機能では、各端末からクラウドサービスに送信された実績データを削除します。

① ホーム画面の[クラウド連携]から[データ削除]をクリックします。

② データ削除画面が表示されます。
必要に応じてデータの抽出条件を入力して下さい。
（選択必須ではありません。未選択のままでも検索できます。）



虫眼鏡のアイコンをクリックすると、マスタの参照が可能です。
呼び出したマスタの[選択]ボタンをクリックすると、その行に表示されているコードがセットされます。

③ [検索]ボタンをクリックすると、入力した条件に合致するデータが一覧で表示されます。[データ削除]ボタンをクリックし、ポップアップ上で再度[データ削除]ボタンをクリックすると完全に削除することができます。

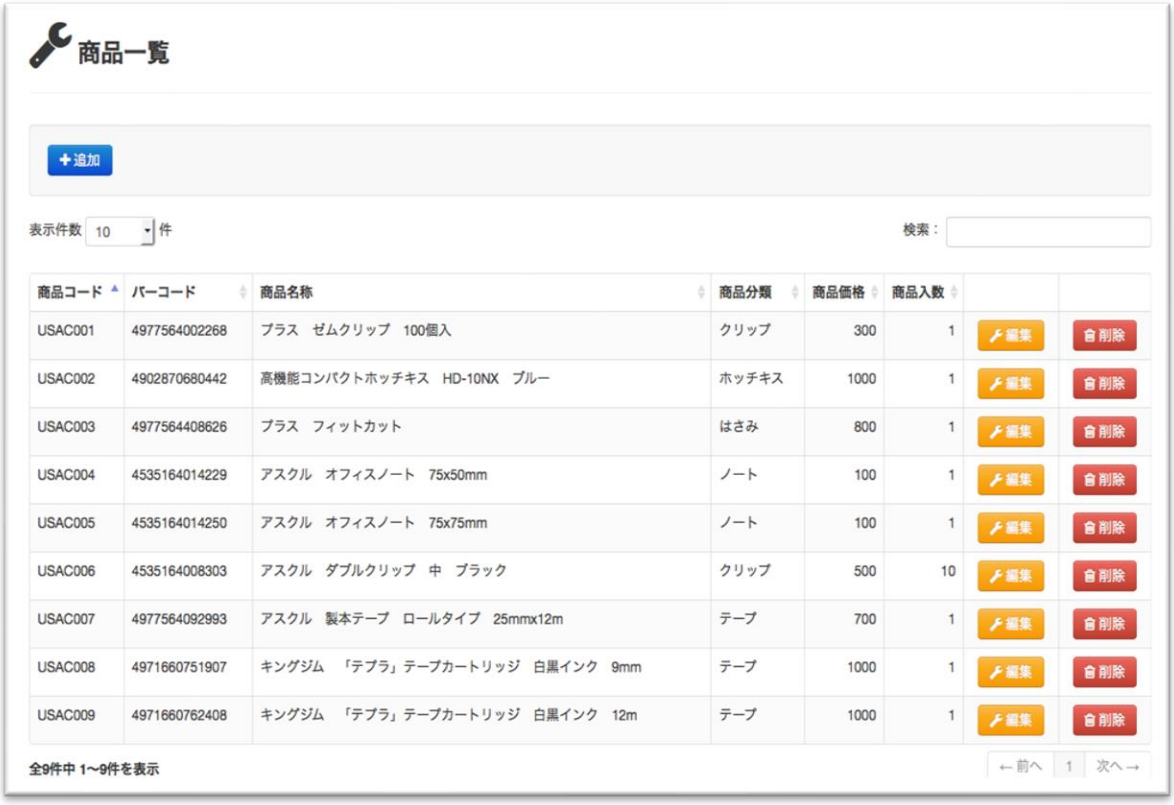
8.5　マスタ管理

マスタの追加、更新、削除を行います。

8.5.1. 商品マスタ

①　ホーム画面の[マスタ管理]から[商品マスタ]をクリックします。

②　商品マスタ画面が表示されます。



【新規登録】

① [追加]ボタンをクリックします。

② 新規追加画面が表示されます。必要な情報を入力して下さい。

商品コード：貴社で使用している商品コードを設定して下さい。
(英数字記号使用可)

バーコード：バーコードリーダーで読み取るコード(JAN 等)を設定して下さい。
(英数字記号使用可)

商品名称　：商品の名称を設定して下さい。

商品分類　：商品の分類を設定して下さい。

商品価格　：商品の価格を設定して下さい。ヘッダ毎の合計金額を計算するために使用します。

商品入数　：商品の入数を設定して下さい。

③ [更新]ボタンをクリックすると入力した内容でデータが登録されます。エラーが発生した場合、エラーメッセージに従って入力内容を修正して下さい。

【編集】

① 編集を行いたい商品の行の[編集]ボタンをクリックします。

② その商品情報が表示されます。

入力項目については【新規追加】を参考にして下さい。

③　[更新]ボタンをクリックすると入力した内容で更新されます。エラーが発生した場合、エラーメッセージに従って入力内容を修正して下さい。

【削除】

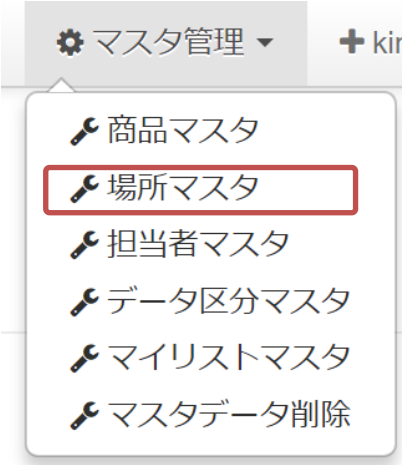
①　削除を行いたい商品の行の[削除]ボタンをクリックします。

②　確認メッセージが表示されます。

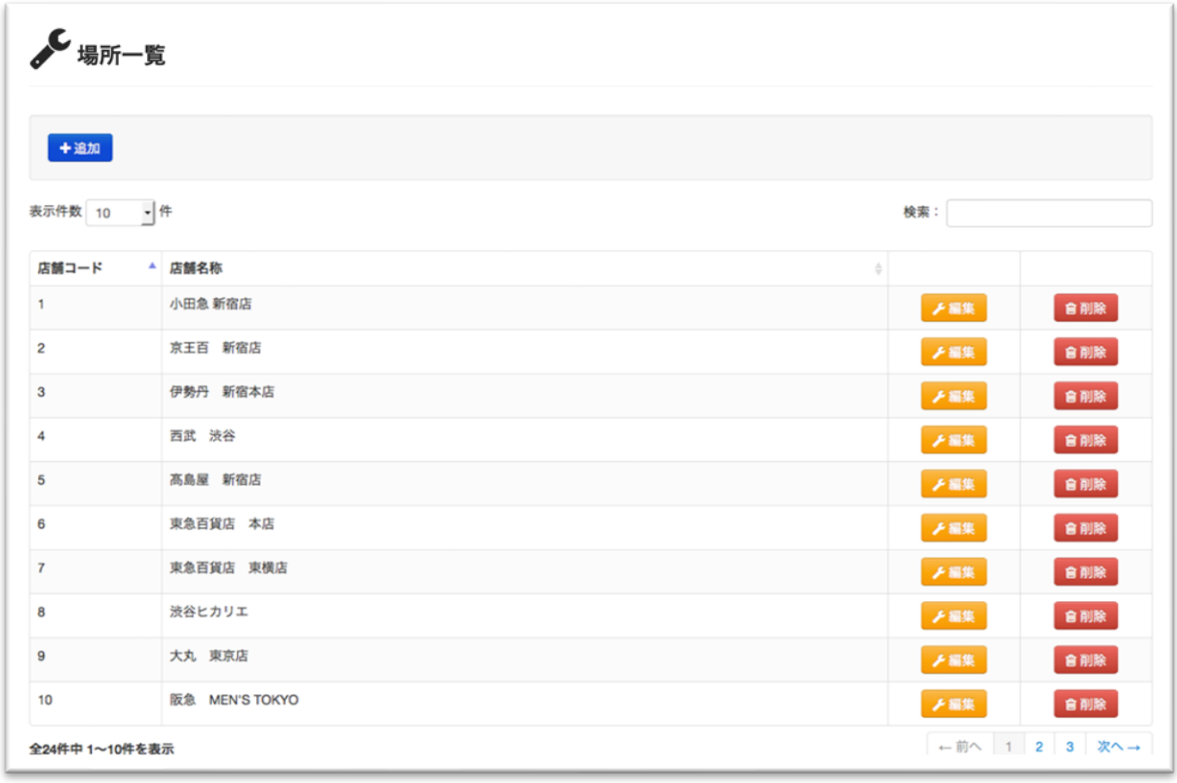
③　[削除]ボタンをクリックすると、その商品を削除します。
[取消]ボタンをクリックすると、削除せずに一覧に戻ります。

8.5.2. 場所マスタ

① ホーム画面の[マスタ管理]から[場所マスタ]をクリックします。



② 場所マスタ画面が表示されます。



【新規登録】

① [追加]ボタンをクリックします。

② 新規追加画面が表示されます。必要な情報を入力して下さい。

場所コード：場所のコードを設定して下さい。(数字のみ)

場所名称　：場所の名称を設定して下さい。

③ [更新]ボタンをクリックすると入力した内容でデータが登録されます。エラーが発生した場合、エラーメッセージに従って入力内容を修正して下さい。

【編集】

① 編集を行いたい場所の行の[編集]ボタンをクリックします。

② その場所情報が表示されます。

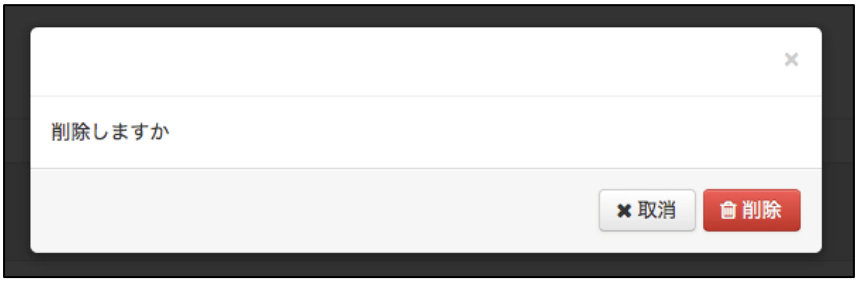
入力項目については【新規追加】を参考にして下さい。

③　[更新]ボタンをクリックするとその商品が入力した内容で更新されます。エラーが発生した場合、エラーメッセージに従って入力内容を修正して下さい。

【削除】

①　削除を行いたい場所の行の[削除]ボタンをクリックします。

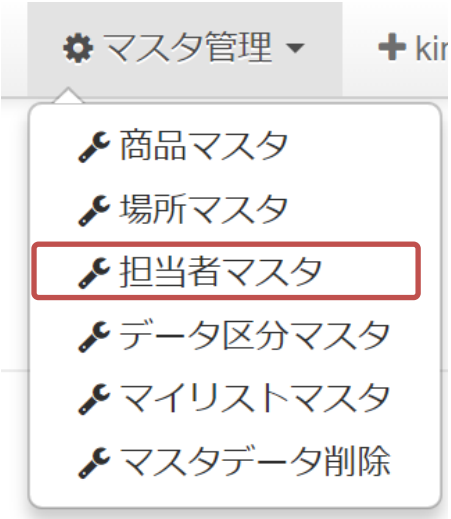
②　確認メッセージが表示されます。



③　[削除]ボタンをクリックすると、その場所を削除します。
[取消]ボタンをクリックすると、削除せずに一覧に戻ります。

8.5.3. 担当者マスタ

① ホーム画面の[マスタ管理]から[担当者マスタ]をクリックします。



② 担当者マスタ画面が表示されます。

【新規登録】

① [追加]ボタンをクリックします。

② 新規追加画面が表示されます。必要な情報を入力して下さい。

担当者コード：担当者のコードを設定して下さい。(数字のみ)
担当者名　　：担当者の名称を設定して下さい。
場所コード　：担当者が所属する場所を設定して下さい。アプリで担当者を選択する際、選択中の場所に紐づく担当者のみが表示されるようになります。
場所を設定しないことも可能ですが、アプリで担当者を選択する際は全場所で検索する必要があります。

虫眼鏡のアイコンをクリックすると、場所マスタの参照が可能です。
呼び出した場所マスタの[選択]ボタンをクリックすると、その行に表示されているコードがセットされます。

③　[更新]ボタンをクリックすると入力した内容でデータが登録されます。エラーが発生した場合、エラーメッセージに従って入力内容を修正して下さい。

【編集】

①　編集を行いたい担当者の行の[編集]ボタンをクリックします。

②　その担当者情報が表示されます。

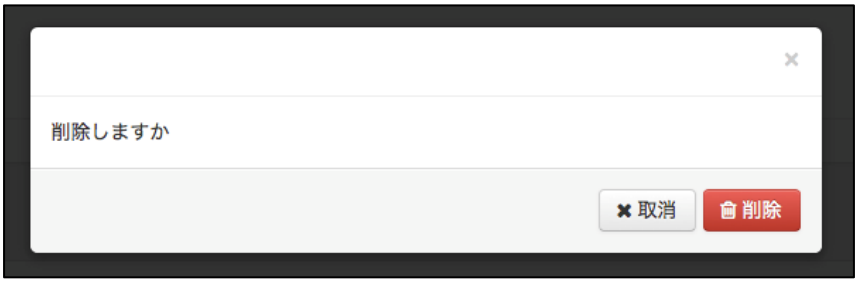
入力項目については【新規追加】を参考にして下さい。

③　[更新]ボタンをクリックすると入力した内容で更新されます。エラーが発生した場合、エラーメッセージに従って入力内容を修正して下さい。

【削除】

①　削除を行いたい担当者の行の[削除]ボタンをクリックします。

②　確認メッセージが表示されます。

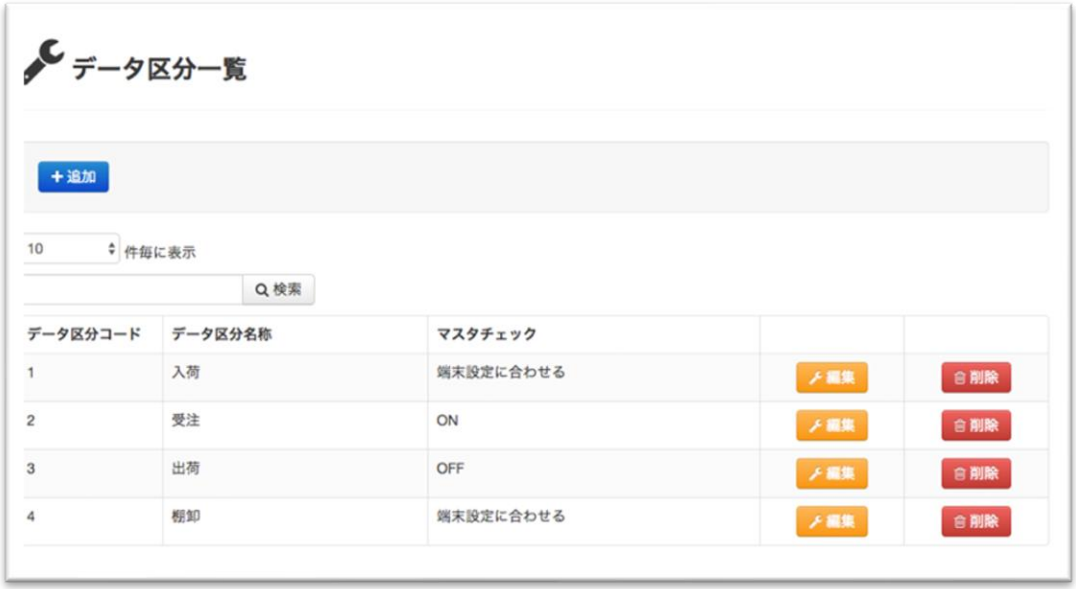


③　[削除]ボタンをクリックすると、その担当者を削除します。
[取消]ボタンをクリックすると、削除せずに一覧に戻ります。

8.5.4. データ区分マスタ

① ホーム画面の [マスタ管理]から[データ区分マスタ]をクリックします。

② データ区分マスタが表示されます。



【新規登録】

① [追加]ボタンをクリックします。

② 新規追加画面が表示されます。必要な情報を入力して下さい。

データ区分コード：データ区分コードを設定して下さい。(数字のみ)

データ区分名称　：データ区分の名称を設定して下さい。例）発注、仕入等

マスタチェック　：アプリにてバーコードをスキャンする際に、商品マスタに登録があるかチェックするかを選択できます。

ヘッダ文字予備　：ヘッダで予備項目を使用する際は、その予備項目の用途を設定して下さい。例）得意先名、仕入先名等

ヘッダ数字予備　：同上

ヘッダ日付予備　：同上

明細文字予備　　：明細で予備項目を使用する際は、その予備項目の用途を設定して下さい。

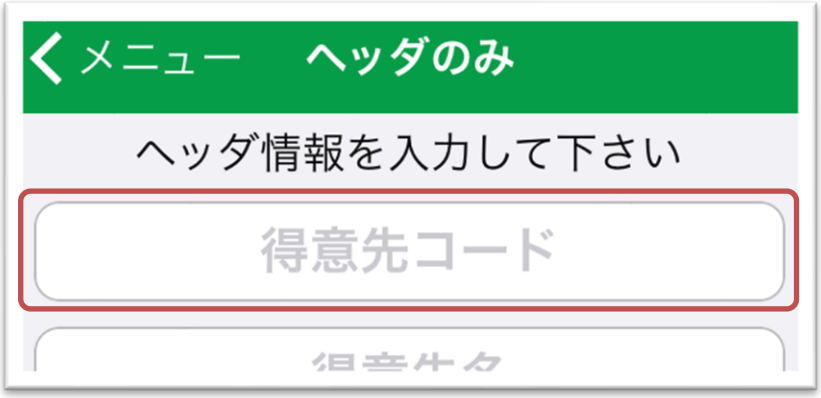
明細数字予備　　：同上

明細日付予備　　：同上

※予備項目の入力方法

各予備項目の入力欄に[用途]を入力すると、[追加]ボタンをクリックできるようになります。[追加]ボタンをクリックすると、[用途]が一覧に追加されます。

予備項目を設定すると、アプリでは以下のように表示されます。



③　[更新]ボタンをクリックすると入力した内容でデータが登録されます。エラーが発生した場合、エラーメッセージに従って入力内容を修正して下さい。

マスタチェックを ON にするとアプリではスキャン画面にて以下のように表示されます。
（データ区分名称が「受注」の場合）
端末設定の「商品マスタチェック ON/OFF」に関わらず、商品マスタチェックをします。

マスタチェックを OFF にするとアプリではスキャン画面にて以下のように表示されます。
（データ区分名称が「出荷」の場合）
端末設定の「商品マスタチェック ON/OFF」に関わらず、商品マスタチェックをしません。

【編集】

① 編集を行いたいデータ区分の行の[編集]ボタンをクリックします。

② そのデータ区分情報が表示されます。

：

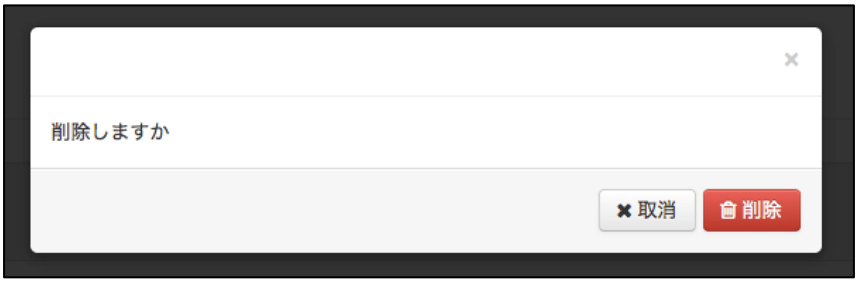
入力項目については【新規追加】を参考にして下さい。

③ [更新]ボタンをクリックすると入力した内容で更新されます。エラーが発生した場合、エラーメッセージに従って入力内容を修正して下さい。

【削除】

① 削除を行いたいデータ区分の行の[削除]ボタンをクリックします。

② 確認メッセージが表示されます。



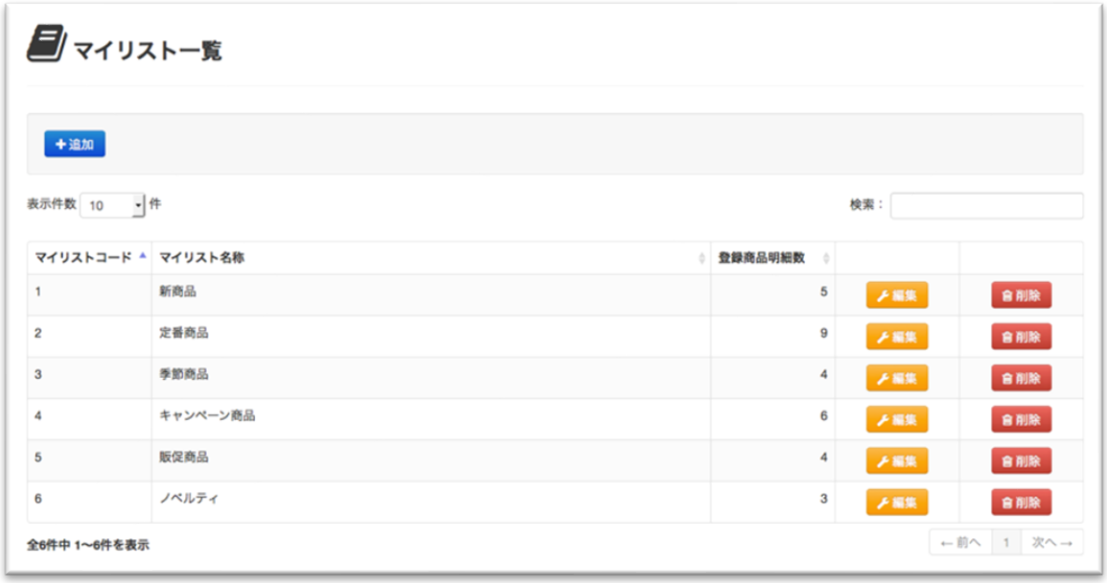
③ [削除]ボタンをクリックすると、そのデータ区分を削除します。

[取消]ボタンをクリックすると、削除せずに一覧に戻ります。

8.5.5. マイリストマスタ

① ホーム画面の [マスタ管理]から[マイリストマスタ]をクリックします。

② マイリストマスタが表示されます。



【新規登録】

① [追加]ボタンをクリックします。

② 新規追加画面が表示されます。必要な情報を入力して下さい。

マイリストコード：マイリストのコードを設定して下さい。(数値のみ)

マイリスト名称　：マイリストの名称を設定して下さい。例）定番、セール等

商品追加　　：商品マスタに登録している商品コード、またはバーコードの値を入力し、マスタ検索を行って下さい。

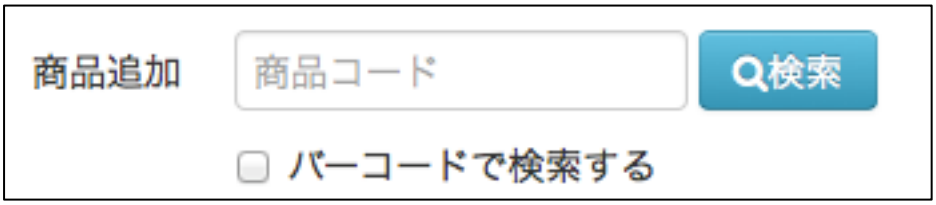
※商品マスタの検索方法

商品コードまたはバーコードの値を入力すると、[検索]ボタンをクリックできるようになります。[追加]ボタンをクリックすると商品マスタ検索が行われ、商品が存在すればその商品情報が表示されます。

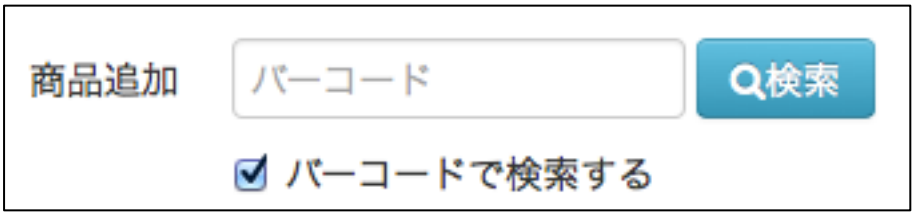
[商品追加]ボタンをクリックすると、ヒットした商品が一覧に追加されます。

※検索に使用するコード

[バーコードで検索する]にチェックが付いていない場合、商品コードで検索を行います。



[バーコードで検索する]にチェックが付いている場合、バーコードの値で検索を行います。

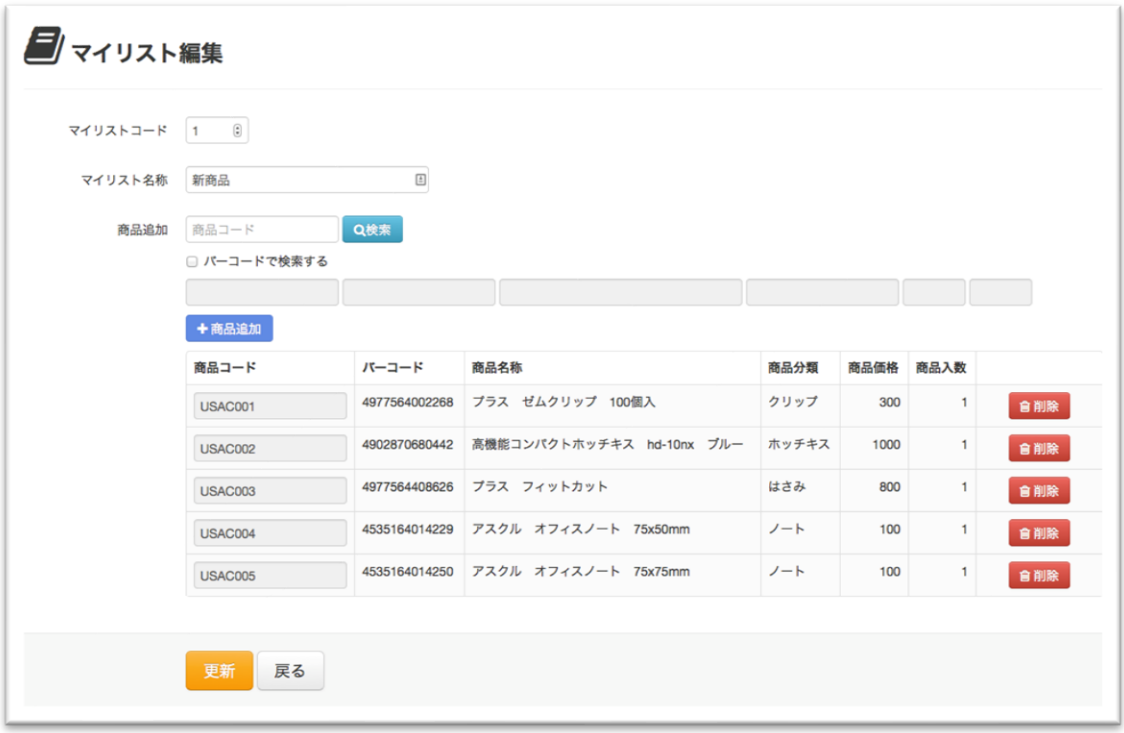


③　[更新]ボタンをクリックすると入力した内容でデータが登録されます。エラーが発生した場合、エラーメッセージに従って入力内容を修正して下さい。

【編集】

① 編集を行いたいマイリストの行の[編集]ボタンをクリックします。

② そのマイリスト情報が表示されます。



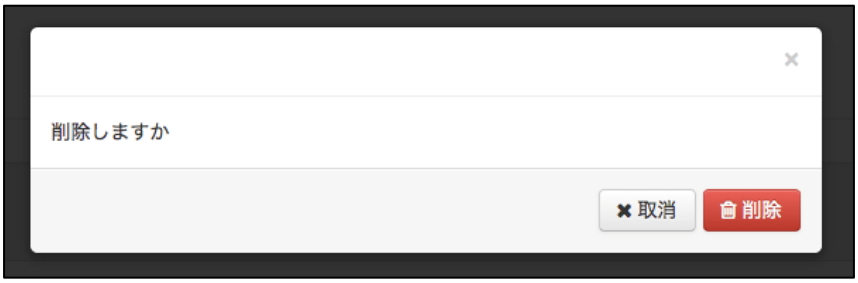
入力項目については【新規追加】を参考にして下さい。

③ [更新]ボタンをクリックすると入力した内容で更新されます。エラーが発生した場合、エラーメッセージに従って入力内容を修正して下さい。

【削除】

① 削除を行いたい担当者の行の[削除]ボタンをクリックします。

② 確認メッセージが表示されます。



③ [削除]ボタンをクリックすると、そのマイリストを削除します。
[取消]ボタンをクリックすると、削除せずに一覧に戻ります。

8.5.6.　マスタデータ削除

① ホーム画面の [マスタ管理]から[マスタデータ削除]をクリックします。

② マスタデータ削除画面が表示されます。

③ マスタの種類を選択し、[データ全削除]ボタンをクリックし、
ポップアップ上で[データ削除]ボタンをクリックすると
マスタデータが全て消去されます。

8.6　緊急メール連絡先

この機能では、サービス障害等をお知らせするメールの連絡先を登録・編集できます。

① ホーム画面の[ユーザ名]から[緊急メール連絡先]をクリックします。

② 緊急メール連絡先画面が表示されます

現在ログイン中のアカウントのメールアドレスと担当者名が表示されます。
緊急メール連絡先のメールアドレスと担当者名が表示されます。

【追加】

① [+]ボタンをクリックします。

② 新規追加の行が表示されます。必要な情報を入力してください。

メールアドレス：メールアドレス形式で設定してください。
（英数字、記号[- + _ .]使用可）
（ログイン中のアカウントのメールアドレスと、他の行で入力したメールアドレスと同じメールアドレスを登録できません）

担当者名　　：メール送信時の宛名に使用するため、担当者の名前を設定してください。

※一部特殊な漢字は、メール送信時に正しく表示できない場合があります。

③ [更新]ボタンをクリックすると入力した内容でデータが登録されます。最大 10 行登録可能です。
エラーが発生した場合、エラーメッセージに従って入力内容を修正して下さい。

【編集】

① 既にデータ登録済の行に必要な情報を編集してください。

入力項目については【追加】を参考にして下さい。

② [更新]ボタンをクリックすると入力した内容でデータが登録されます。
エラーが発生した場合、エラーメッセージに従って入力内容を修正して下さい。

削除を行いたい行の[削除]ボタンをクリックした後、[更新]ボタンをクリックすると、その行を削除します。

8.7　参考資料

① ホーム画面の [ヘルプ]から[参考資料]をクリックします。

② ファイルレイアウトやバーコードの対応表等が確認できます。
また、Pittaly のマニュアル・API もここからダウンロードすることができます。